滿洲日報　夕刊　二月二十三日

政府今後の對議會策

貴族院の空氣を充分注意して答辯及び諒解運動を考慮する

與黨と結束を固めて

【東京廿三日發電通】政府今後の對議會策は衆議院では結局心配ないが問題は貴族院である、即ち最近政府系議員の暗中飛躍が著るしく奏功し豫算委員會において幣原首相代理失言問題、歳入缺陷問題、繼續事業繰延べによる財政基礎破壞問題、財界不況と社會不安、對露外交の失敗、鬱陵島事件に關する拓相の責任問題等が論議されるに伴ひ漸次反政府的空氣が宣揚され所詮不穩氣勢、軟弱外交糾彈の決議案提出は免れ難き形勢である、しかしその内容が強硬なる彈劾を意味するか又は單なる希望決議の程度に止められるかは今後の答辯及び諒解運動によつても左右せらるゝのであるから政府としては誠意を示しよく貴族院の意向を洞察してこれを滿足せしむる積極的手段を惜まない、又豫算案及び各重要法案に對しても樂觀を許さぬ形勢にあるから飜じめ修正削除を加へてその通過を容易ならしめねばならぬ更に濱口首相登院時期の接近と共に野黨から種々なる風說が飛ばされ與黨内にも内閣改造運動が進行しつゝあるが議會の大切な時期に當りては政府與黨の結束を固くし野黨の策謀に乘つたりする事の無いやうそれぐ戒心する必要があると大に警戒してゐる

陸軍一時賜金　給與手續發表

【東京二十三日發電通】陸軍部内國境警地警備從事者一時賜金令による一時賜金給與手續きは二十三日官報に陸軍省令第一號として左の如く發表された

陸軍部内國境警地警備從事者一時賜金令による一時賜金給與に關しては大正八年陸軍省令第二十三號の規定を準用す

内閣彈劾案　提出時期

【東京廿三日發電通】政友會は過去四旬に亘る戰線を統一して速かに政府の本壘に迫り雌雄を決せんと黨首腦部では寄々會合しこれが時期方法等につき考慮してゐるが未だ最後の決定を見るに至らない、しかし大勢は總括的内閣彈劾案の一つに全力を集中して最後の奮闘をなすべきでその提出時期については最も愼重の考慮を拂ひ三月上旬貴族院で豫算が決定せんとする直前即ち首相登院の能否が判明し時局多事ならんとする時提出することゝならう

議會淨化問題で政民兩委員會見

山道案を基礎に協議

【東京廿三日發電通】擾亂流血の豫算總會に端を發した議會淨化問題については過日政民兩黨委員を擧げて協議を行ひその後兩黨委員の手許において夫々具體的方法を協議中であつたが民政黨では山道院内總務の私案を得たので富田、櫻内、櫻井木、森山、山道五委員は二十三日午前十時院内において會合、山道氏の私案を基礎として研究討議を遂げ黨の意向を決定し同十一時議長官舍において藤澤、小山正副議長を加へて政友會の島田、秋田、森、秦、熊谷の五委員と會見して淨化の具體的協議を遂げ同時に兩黨首の會見について申合せる事になつた、なほ山道氏の私案は會期延長の可否をはじめ十六項に亘るものである

決算委員會　衆議院の日割

【東京廿三日發電通】衆議院決算委員會審査日割は左の如く決定された

▲二十三日　審査方針決定前議會未了決算の總體說明及質疑
▲二十四日　未了決算質疑
▲二十五日　休み
▲二十六日　本會議提出決算の總體說明及質疑
▲二十七日、二十八日、三月二日質疑
▲三月三日より六日迄分科會
▲七、八日　小委員會
▲十日　討議決定
▲十四日　總會決定

蔣介石氏滿洲巡視

來月北平で張學良氏と會見後　相携へて奉天へ赴く

張學良氏は兼て蔣介石氏の東北巡遊を希望し蔣氏も東北の高級文武官とは面識なきもの多きため東北視察を必要としてゐたが張學良氏は既報の如く三月十日ごろ北平に赴く豫定であるから張氏の北平到着をまつて蔣介石氏も北上し北平で張氏と會見、山西前後問題を協議したのち蔣張相携へて來奉することになる模樣だ【奉天電話】

平津要人の異動　張學良氏入關後發表

【天津特電廿三日發】張學良氏は近く入關するが同時に關内東北大官に次の如き更迭を見るだらうと傳へられてゐる

第二十五旅長	姚東藩	
任軍政副廳長	天津公安局長	張學銘
任第二十五旅長	北平公安局長	鮑毓麟
任天津公安局長	第二十一團長	鮑鎮麟
任北平公安局長	天津公安局員	榮子恒
任第二十一團長		

議會スケッチ

（上）貴族院豫算總會における井上藏相の財政演說（下）警官暴行事件で緊急質問に起つ無産派控室の作戰、右から西尾、淺原、松谷各代議士

莫露支交渉全權は來月中旬再び入露

あす南京發、奉天へ

【南京特電廿三日發】最近の中央政治會議で對露方針が決定したるにより莫德惠全權は二十四日南京出發一路奉天に歸り張學良氏と會見したる後ハルビンに赴き三月十五日モスクワへ向ふことに決定した、對露方針は終始一貫何等の變更なきものゝやうであるが東支鐵道の買收は原則上決定し莫氏入露後その順序と方法を定めることになつてゐる

露支交渉の大綱

【南京特電二十三日發】南京政府の對露方針は次の如く決定した

東支問題　露支協定第九條に依り買收する、その金額及支拂方法は收回協定草案通りとする、右問題の解決までは……

國境航行　協定第七第八條の規定に……ろから、ソウエート政府をして露支協定第六條の規定遵守とその保障を聲明せしめること

外蒙問題　露支協定の規定を實行しロシア駐露外蒙代表の取消を……

宣傳取締　露支の……エートの秘密赤化宣傳……

黨治反對運動　檢擧要求

【天津特電廿三日發】黨治制に反對する國家主義派の活動は漸く旺盛で共産黨式潛行方法で國民黨を打倒せよと記したビラを配布してゐるので天津市黨部は各方面に同派分子の檢擧方を要求した

支那留學生減る

【南京特電廿三日發】金高で……學生今年の日本士官學校入學者は僅かに百二三十人に減り……の半數にも達しない

……因に張學銘、榮子恒兩氏は日本留學生の秀才である

勞農の商務機關　既に南支で活躍

條約締結前とて大に意外　莫德惠氏南京で語る

重要議題は訓政時期の約法

國民會議準備を急ぐ

選擧法を公布

けふ内地行きはるびん丸の客

内地病院で當分療養　鈴木鐵道部次長

軍人會總會に出席　岩井少將語る

滿鐵重役會議　大連驛案附議

滿鐵地方委員大會

けふ奉天滿鐵俱樂部で開催　各地代表卅九名出席

仙石總裁祝辭

工事部庶務長會議

東鐵本月中に數百名整理

明年豫算節約のため

米軍增加部隊　近く天津に到着

佛讓歩か　對伊比率を　英ぐ氏の奔走で

鏡泊湖水電　愈よ創業に決定

旅館會社直營　近く發表

増田大亞常務錦省……

入事

大觀小觀

保護貿易

羊角叢談　鳴鶴生

去年くらゐ世界各國が關税引上げを企てたことは……今年に入つては支那の……實施を見た。わが國で……鐵關税の引上げが企て……れに對して贊否兩論……火花を散らしてゐる。

最近の保護貿易主義の風潮を見たら地下のアダムスミスもさぞ……

茶壺

滿鐵社宅の電話整理　或は近く實現か

天氣豫報

漢吉語印

各地溫度

經口免疫法の確實性立證さる

消化器系傳染病豫防注射は不用

滿鐵の實施によつて

滿鐵では昨年始めて消化器系傳染病豫防に經口免疫法を採用し赤痢及び腸チフスに適用したが、右經口免疫法はなほ日淺くその效果につき尚學界に於て疑問視され、且つ從來外國及び日本に於て實施されたものは

刺戟劑 を併用して效果を確實ならしめたが、昨年滿鐵が實施したものは刺戟劑を用ひず直接服用せしめたものである、從つてその成績如何は專門家の間に於ても頗る重大視されてゐたので滿鐵衞生課ではこれが詳細なる調査を行ひ漸く完了した、調査せられたところによれば赤痢においては

完全服用者　七、九四三人
罹患者　四人(〇・〇五%)
服用せざる者　七一、二二一人
罹患者　一六五人(〇・二三%)

腸チフスに於ては
完全服用者　七、九三七
罹患者　一七人(〇・二一%)
服用せざる者　五五、七〇三
罹患者　二七一人(〇・四九%)

本豫防錠の效力發生は二週間後であつて效力完成は一ケ月後と見做されてゐるので、右腸チフス罹患者十七名中二週間以内に發病したものを控除すれば

服用者 にて罹患したものは九名即ち〇・一一パーセントである、故に赤痢に於ては服用者の罹患率は服用せざるもの、罹患率に比し四乃至五分の一に減じ、腸チフスに於ては五分の一に減じてゐる、尤も赤痢は豫防錠製造能力の都合で配布時期が遲れたが流行期前に配布し得れば尚一層顯著なる效果を得たであらう、かくの如く刺戟劑を併用せざる滿鐵の試みは斷然成功したもので、その效果はほゞ完全と云ひ得る、更に日本內地及び外國の前例を見るに大阪桃山病院長熊ケ谷博士が感染率の最も多い附添婦につき試驗したところによれば腸チフスに於て服用者の

罹患率 は服用せざるものに比し四分の一に減じてゐる、また本豫防錠を始めて實施したフランス、ベスレドカ市近くの一地方に於ては實に四十分の一に減じた實例を持つてゐる、斯樣に學界に於て尚多少疑問視されてゐた經口免疫法は滿鐵の實績に從つて完全に豫防注射に代るべき確實性を立證されたものである、右に關し

千種防疫主任は語る

從來の幾多の實驗に見て豫防注射に比してその效力發生は幾分遲れるが豫防力の強さ並に持續ははるかに凌駕することゝなつた、效力の完成は一ケ月以後の經驗に鑑みて滿洲の如く赤痢の流行期を六月とすれば少くも四月內に服用する必要あり、又腸チフスは九月が流行期であるから七月頃に服用すべきである、昨年實施の結果に依ると從來豫防注射に於て見るやうな發熱その他の副作用は殆ど認めない、滿洲は年々赤痢患者千五百名內外、腸チフス、パラチフスは六七百名の

患者を 出してゐる狀態であるから一般に進んで服用されたい、今後は當事者に於ても右期間に間に合ふやう製造配布するつもりだ

―舵なして入港した華山丸―

渾水泡派出所襲撃の眞犯人か

一鮮人を逮捕取調中

去る廿一日午後七時五十分ごろ鴨緑江下流渾水泡に於て我が駐在所を襲撃し同地駐在所勤務新川巡査の愛兒二名に銃創を負はせ逃走せる犯人については安東署より國武司法主任以下十三名が急行嚴重搜査を行つてゐるところ、廿三日午前六時に至り有力なる鮮人を一名逮捕し取調を進めてゐるが、眞犯人らしい、同類も附近に潛伏せるもの、如く搜査隊は勇氣百倍一味の逮捕も近いうちであると見られてゐる【安東電話】

山梨大將は無罪

外五名には有罪の判決

朝鮮疑獄事件

【東京二十三日發電通】今朝十一時東京地方裁判所にて山梨大將以下に左の判決言渡があつた【寫眞は山梨大將】

瀆職(收賄)
無罪(求刑懲役一年六月)　前朝鮮總督豫備役陸軍大將　四谷區大番町三四　山梨半造(六八)

同(贈賄)
懲役五月(執行猶豫二ケ年)(追徵金九萬圓)(求刑懲役六ケ月追徵金五萬圓)　川崎商事社長　日本橋區龜島町二ノ六　川崎德之助(七五)

同(贈賄幇助)
懲役八月(求刑懲役一年)　著述業　府下荏原郡松澤村字赤堤一三二　肥田理吉(四二)

同
懲役三月(求刑懲役十ケ月)　鑛山業　府下荏原郡蒲田町北蒲田五八八　後藤長榮(五〇)

同
罰金百五十圓(求刑懲役八ケ月)　辯護士　神田區錦町一ノ二　大井靜雄(四五)

同
懲役三月(求刑懲役八ケ月)　出版業　四谷區南寺町二三　波津久劍(三五)

我代表の三選手等外に落つ

世界スケート選手權大會に　フィンランド優勝

【ヘルシングフォルス二十二日發電通】世界水上選手權大會競技は本日千五百米、一萬米共にフィンランド選手の優勝するところとなり日本選手は力闘空しく等外に落ちた

千五百米
一着　ワンベルグ(芬蘭)(二分二十四秒四)
▲日本選手成績
十一着　木谷(二分三十三秒九)(日本新記錄)
十五着　石原(二分三十五秒五)
二十着　河村(二分三十九秒五)

一萬米
一着　ブロムクヴィスト(芬蘭)(十八分二十二秒二)
▲日本選手成績
十三着　木谷(十九分二十五秒二)
十六着　河村(十九分五十四秒八)
二十着　石原(二十分三秒三)

なほ出場日本選手は二十二日朝當地出發タムメルフォルスに向つた同地よりシベリヤ經由歸國の途につく筈、出發に際し岡部監督は語る

不幸世界選手權に達する事を得なかつたが不馴れな場所の惡コンデイションを冒して五百米で四十七秒二、五千米で九分三十一秒まで漕ぎつけたのはせめてもの滿足です

遊興税の減額

大連市長に陳情す

けふ市內各組合代表者が訪問　豫算委員會にも當る

大連市では昭和六年度豫算案に歲入經常部へ特別税遊興税として藝妓の花代六萬圓、酌婦の花代一萬五千圓計七萬五千圓を計上してゐるが、二十三日午後一時大連三業組合の白川、田中正副組合長、菊田顧問、逢坂町遊廓の高木、西檢番の西村、小崗子料理店の森山各組合長、沙河口料理店の廣谷代表は市役所に出頭、田中市長に會見を求めて遊興税の減税並に同査定の協調に就いて陳情する處あつた

遊興税を全然撤廢せよとは要求せぬもこの不況の際、一般揚高減少に因り多少の減額を嘆願すると共に一旦額を査定し豫算に計上した以上は揚高の如何を問はず徵收しやうと云ふ方法では組合員の迷惑尠からざるに依り豫算に計上以前查定の際被徵收者の立場も考慮に容れられる樣協調を願ひたいと云ふのである、之れに對し田中市長の答辯は「係のものと相談し諸君の希望に添ふ可く善處したい」との事であつたが、右組合長連は鼻息荒く午後三時から開かれる市の豫算委員會にも同樣の陳情を爲す筈である

大連丸に曳かれ華山丸漸く入港

萬一を慮つて家族連の出迎で埠頭ゴッタ返す

氷の小山の間に挾まれ力と頼む舵板を折損してどうにも動きがとれず救助を求めつゝあつた日清汽船所有大阪商船チヤター華山丸(二千八十九噸)は、廿二日直に救出に赴いた滿鐵小蒸汽大連丸に曳かれみじめな姿を引ずつて廿三日午前十一時半入港甲埠頭八番バースに繫留された、同船には南支視察中だつた錢鈔の一行十八名をはじめ大連經由上海に行く外人の一行その他乘客多く萬一を慮つた家族連の出迎へで埠頭はゴッタ返してゐたが異狀ない顏を合せて一樣にホッと安堵の胸を撫でおろしてゐた

船客に事故がなかつたは幸ひ

中原船長當時を語る

遭難模樣につき同船長中原直一氏は「大した事がなくて幸ひでした」と見舞の人達に包圍され乍ら遭難當時の模樣につき語る

氷塊が 眞白い腹を出して何哩となく續いて全く氷の原の中を行くと云つた感じでした本船は既に無電で御承知だらうと思ひますが廿日午前五時半天津を出帆塘沽で荷作をして大沽バーを廿一日午前五時四十分パスし夫から廿九哩許りの砂壘田まで約十時間位かゝつてゴロゴロ氷を船腹に感じつゝ難航をつゞけ、大沽のライトボートを越すのにグル/\巡りをして四時間も費した程の非道い目を見たのです、當時本船と同樣の

運命に 陷つてウロついてゐる船舶を數隻見ました、本船は幸ひ第一の難關は無事通過したのでしめたと思ひそのまゝ進んでゐる中に又も氷の平野の樣な中に這入つてしまひ船はゴトン/\と恰も土堤を上つたり下つたりする樣な無氣味な航海を續け全く氷塊に奔弄されてゐると云つた形でかなり憂慮しながら行けるだけは行けとやつてゐるうちに、廿二日午前三時頃北緯三十八度半、東經百廿度(當時の推測ポジション)の箇所まで行つた際、氷塊をさけるべく、ゴーヘイ、ゴースタンをやつてゐるうちに舵が

不自然 に右に曲つてビシンと船體に異樣な衝動をうけたので大急ぎでライトランプを釣り下げて見ると舵板が水上十二呎許りを殘しどこかに脫落してしまひ、殘りの翼がグッと曲つてテコでも動かなくなつてゐるのでこれは大變と最初の救助船の請求電を打つたのです、それから約十五時間、船は氷塊のゴロ/\してゐる間に救助船を待つたのですが初のうちは位置も判然とせずあとから來た盛京丸との無電連絡によつて本船の在所が解つた樣な始末でした、そして午後六時半

大連丸 の姿を見て同船から照らされる探照燈を見た時には心から「よかつた」と云ふ船客に對する責任がどうやら果されたのでホッとしました、本船ではそれ以前にすべての準備をしてあつたので午後八時大連丸に曳かれて漸く歸つて來た樣なわけです、幸ひお客さん方に事故の無かつた事を船長として喜んでゐます

救助作業順調に運んだ

谷川船舶主任談

華山丸の無電によつて勇躍氷塊の渦巻く渤海に乘り込み血の出る樣な努力の末本船を發見、曳船して歸連した滿鐵小蒸汽大連丸は恰も凱旋將軍の如き意氣をしめしつゝその太くて短いガッシリした船體を華山丸に並んで繫留されたが、これが救助指揮に當つた谷川埠頭船舶主任はつかれた色も見せず救助模樣につき語る

とにかく無電に接し直ちに出動したのだから巧く見つかれば好いと心に念じてゐた、絕えず本船と無電で

連絡を とりながら行つたのだが流氷が非道いのに困つてしまつた、午後六時半本船を見つけた時はこちらもうれしかつた、幸ひ中原船長の指揮よろしきを得て救出作業はトン/\拍子に片づきロープを渡して曳船して來たんだが何分舵のない大きな船を引張るのに加へて氷塊がゴロ/\邪魔をするので思つたより困つた、救助作業當時は氷は解けかゝつてゐたが二時間許りで又氷の中に挾まれその時も一寸困つたが、その後順調に九哩のスピードで難なく大連に歸つたのだ、運もよかつたが大連丸の乘組員の努力は大したものだつた

華山丸の損害

遭難模樣聽取

華山丸入港と共に大阪商船支店よりは須賀川支店長代理、山縣船客主任等出迎へ船體の損害程度並に同船の遭難模樣を聽取したが海務局においても係員を派し種々調査するところあつた、損害程度は不明であるが何れ滿洲ドックに入れ修理を行ふ豫定

一時は心細かつた

一行は遭難者扱ひにされてゐるのに意外の面持にて交々當時の狀況を語る

御覽の通り元氣ですが、御心配かけて濟みませんでした、塘沽を出たのが二十一日の午前四時ごろ、何分海上一面が流氷に鎖されてゐるので航行困難で見渡したところ外の汽船七、八隻は立往生してゐましたが、本船のみは平時より船客が多いためか強行を續けてゐるうちに舵板を破損して航行不能に陷りましたそれで一時は流氷がまだ/\五六哩は續いてゐると聞き渺茫たる大海の眞中に心細さを感じましたが、間もなくサルベージ船來航の報あり、それに天氣晴朗にして微風だになく大地に居るのも同然なので思ひ/\に碁を圍んだり、麻雀を弄んだり與太を飛ばして太平樂を並べてゐたやうな次第です

開帳中を御用

二十二日午後一時ごろ市內丹後町十七番地左官職河內山常助方で四五人車座となり「六百券」と稱する賭博開帳中、大連署員が踏み込み一網打盡

丹後町十七番地左官職河內山常助(四四)▲聖德街三丁目掛軸商清水熊助(四二)▲但馬町六九番地無職瀧田國松(五八)▲丹後町二二番地沼誠一方大住豐治(三四)

結果を氣遣ふ父兄連　けさ大連商業の控室にて

父兄控室に一層の緊張味

けふ大商で入學試驗

大連商業學校の今年度入學試驗は二十日午前九時より同校に於て施行されたが、募集人員約二百名に對し應募者四百十七名に達した、その中校長の推薦による筆記口頭試問を要せぬ者八十三人、口頭試問だけを要する者三十七名で、實際の受驗者は二百九十七名、その中八十名が入學を許可さることゝなり三分の一弱の入學率である、無試驗入學生は九時試驗場に入るとともに無試驗で入學出來ることが判つて直に身體檢査を受け嬉々として飜れてゐた、なほ毎年十名內外の支那人學生を入學せしむるが、これら支那人學生の受驗者は殊に人目をひいた、今年は各中等學校の申し合せで小學校教師の附添を斷つてあるので數十名の父兄達が試問用紙をひろげて鉛筆を動かすなど父兄控室には一層緊張した氣分が滿ちてゐた、因に今年度筆記試問は修身、國語、歷史、算術、理科、地理の各科目にわたつてゐた

●妙心寺　市內楠町妙心寺では二十四日より同二十八日迄五日間毎朝五時より七時迄二時間宛坐禪及參禪を行ふと

青山滿倶選手結婚

滿倶選手青山金太郎氏は今般中澤不二雄、大賀又左衞門兩氏夫妻の媒妁にて井上光子孃と婚約整ひ來る二十七日大連神社に於て擧式、同夜午後六時より監部通り泰華樓に於て披露宴を張ると

渡邊事務官視察

來連中の拓務事務官渡邊廣氏は廿三日午前十時頃海務局長岡本誠氏の案內のもとに金州丸にて甘井子石炭埠頭視察に赴いた

竊盜店員捕はる

住所不定前科一犯松本陝(二〇)は一ケ月前市內明治町五番地渡邊六造方に雇はれ二十一日午前八時主人の隙を窺ひ現金百八十六圓を竊取したこと判明、二十一日聖德街四丁目益田勝二郎方に潛伏中を大連署員が逮捕した

運動關係協議

關東廳體育研究所では二十四日午後一時より大連運動事務所に各運動團體、中等學校代表その他スポーツ關係者を招し昭和六年度に於ける大連運動場使用に關する協議會を開催することになつた

自殺すると遺書し家出

運轉手と藝妓

市內大黑町九四常包勝次方大タク運轉手山下義明(三)は廿二日午後二時半ごろ市內逢坂町料理店第一豐榮樓抱藝妓又平(三)と共に自殺するとて遺書して家出行方不明となつたので常包は廿二日夜小崗子署へ兩名の搜査願を出した

連戻つた藝妓又情夫と出奔

大連平和街六八料理店出雲樓抱へ藝妓鶴二こと中野スエ(三)は去る廿一日情夫市內若狹町天勝倶樂部主岡村才吉(三)と共に逃走、市內西公園町トキワホテルに潛伏して居るのを搜査中であつた樓主に發見され直に連れもどされたが、中野は同夜又家人の隙を窺つて情夫岡村と共に逃走姿を晦ましたので小崗子署では各署に手配して搜査中

素人下宿の內職戰線に異狀

旅館業者として愈よ取締る

大連署調査に着手

女房連の內職に異狀あり――近年市內到るところに素人下宿屋が續出し三流旅館業者に脅威を與へてゐるが、これら素人下宿業者は何れも警察の許可を受けず妻君の內職に經營してゐる者が多い、今回大連署保安係では犯罪者のうちで素人下宿にゐる爲め身元調査が行はれなかつたり、衞生設備に缺くるところが多く保安警察上、無許可主義に放置することは出來ぬといふ趣旨から下宿人四五人も置いてゐる者は純然たる旅館業者として取締ることゝなり二十二日調査に着手した

俠艶一代男 (195)

米田華紅作
伊藤幾久藏畫

まむし心中（十）

「か組の淸浚ひは、一人殘らず叩き殺してしまへッ！」

馬上に、牛鐵を空に溢れる餘炎に紅く照され、殘忍の相を浮べた木駒の面のやうな加賀鳶の取締大塚源十郎の怒鳴り立てる聲が、喧噪の爭ひの間から聞えてきた。

淸吉の元氣は、その聲を聞くと奮然として、獲物を狙ふ獅子か狂ふ虎のやうに、加賀鳶の圍みの中へ長鳶を揮つて踊り入つた。

「うぬッ！」

「野郎ッ！」

火を吐く怒聲が飛んで、入り亂れる長鳶の渡り合ひ、五人ほどの加賀鳶を叩き伏せて、血を浴びた阿修羅王のやうなか組の淸吉、頻りに罵り立て、わめき立てゝ指し圖をしてゐる大塚源十郎の權わきへ進み寄つた。

「大塚源十郎ッ！」

「うむ、おのれはか組の淸吉だな？」

眦を裂く怒りの顫え聲、馬上から睨み据えながら、きッと柄頭へ手が延びた。

「いかにもか組の纏持ち淸吉だ。四谷の火事場での御禮に來たッ」

「何ッ！」

と、抜き打ちに斬りつけるを、權に構へた長鳶で、體を沈めながら馬の前足を攫ッ拂つた。

ひ、ひいんと嘶く聲と一緒に棒立に跳上るを、さすがは源十郎鞍壺に踏み堪へて居られぬと見え、ひらりと身を躍らして地上へ飛下りる。

「野郎ッ！觀念しろッ！」

鋭い聲の下、長鳶が狐火と源十郎の肩先へ打ち込んだ。

「あッ！」

と、よろ〱と二三歩、後へたじろぐ隙間を與へず、素早く取直した二の鳶口は、渾身の力と怨みの一念を籠め、同じ胸元へぐッさりと叩きつけた。

「ううむ！」

と、双を掴んだ右手を空に突つ張り、仰向けにバッタリと打ち斃れる。

「取締が殺られた！大塚の殿さまが殺られた！」

うわッ！と云ふ喚聲が揚ると、淸吉の廻りへは加賀鳶が十重二十重、犇めき合つて雨のやうに鳶口が降つて、肩と云はず、胸と云はず、火事裝束の上から一面に血を吹いて、そこへ打ッ斃れた。

「やいッ！待てッ！待て！たッた一人の淸吉を、三十、五十の手前たちが寄つて集つて嬲り殺し、あんまり自慢にやなるめえぜ。手を引けッ！引けと云ふに！」

加賀鳶の襟節を後から掴んでは引き戻し、引き離した。

「た、誰だッ？」

血に狂つた連中も、ヒョイとその人を見ると、急にどぎまぎと

「鐵骨イで？お役割でこぜえますか？取締があれ、あの通り殺られやした」

「判つてゐる！手前たちは引ッ込んでゐろ！それより大塚さんへ傷の手當でもしてあげろ！」

「でも、この野郎が大塚の殿さまを殺りやアがつたんで、みんなで八つ裂きにしても、腹が癒えませんや」

「まア、いゝッてことよ！町火消の方は、同じ八番組のた組やほ組の組頭、小頭、世話役などが總出で、いきり立つか組の奴等を取り鎭めてゐる。手前たちもこれだけ叩き合ひ、斬り合つたなら、いゝ加減に腹の虫も收まつたらう！俺に任して置けッ！」

「へえ、外ならねえお役割のお扱ひだ。か組の奴等を一人殘らず叩き殺すまで手を引くんぢやねえんですが、では確固と頼みますぜ」

「心得てゐる。妻木縫太郎も昔は侍の端くれだ。加賀鳶の名折れになる始末などつけるものか？」

加賀鳶一同がさッと爭ひから手を引いて、一方の場所へ一塊りに集つて來た。

雪どけの泥と血にまみれて、何とも形容されない物凄い姿をして居つた。

浪速館の「俠艶一代男」盛況

本社後援の下に浪速館に上映中の本紙夕刊連載小説の映畫化「俠艶一代男」は二十日の初日以來連日盛況を呈してゐるが、寫眞は好評を博してゐる火事場の場面である

けふの放送

大連 JQAK

二月廿三日午後六時五十分

▲ニュース　以下內地中繼（六時五十八分）
▲尺八　一、尺八問答、乾、源雲界、駒村曲泉、坤、佐野東界、熊野了喜、二、瀧落之曲、源雲界
▲室內樂　絃樂五重奏、ハ短調、モッアルト作、第一ヴァイオリン、第二同、第一ヴィオラ、第二同、チエロ、鈴木グワルテット、鈴木眞一、同喜久雄、同章、橘木國彥、鈴木二三雄
▲連續講談　神田伯龍　以下大連放送局より
▲ラヂオ體操
▲職業紹介事項
▲料理獻立
▲天氣豫報

觀世宗家左近師來滿に就て（上）

泉　泰一朗

能樂が日本藝術の淵源であることは今更說明するまでもない。この權威ある古典的藝術は今や世界中の人々の稱讃の的となつて、能樂を語らざる者は眞に趣味の人でないとさへ云はれてゐる。能樂が何故に藝術の最高位として世界中の人々の尊敬を受けるか、といふことは、たゞにその結構が萬づの藝術に飛び離れて勝れてゐるからばかりではない、世界的に名を認められてゐるオペラなどよりも遙かに古い歷史を有つてゐるからで能の濫觴は實に我朝六十二代の帝村上天皇（紀元千六百七年＝西曆にあてると九百四十七年）の御宇に始まつて、八十八代の帝後嵯峨天皇の寬元四年（紀元千九百二年）に十六章の謠物を基礎とし時の樂人大和圓滿井に仰せつけになり是れを舞樂とし給ひ、次で室町將軍足利義滿の時、今の觀世の祖先結崎淸次といふ樂人に命じて能を完整せしめたもので、その子世阿彌元淸の代に及んでいよ〱完備しこの人が今日でも世界的の文豪として追慕さるゝ名人で、今用ひらるゝ能樂はその僅少しの修正も施されず現存してゐるものである。

かくの如き歷史を有するが故に宮廷におかせられても代々何事か御式の場合これを用ひさせられ、德川家は式樂として是れを用ひ來つたものである。

家柄の古いことに於ては今金春流と稱する流儀の祖圓滿井の家であるが、能樂の家としては圓滿井の末孫氏信といふ人が世阿彌元淸の女婿となつて始めて家をなし金春家を立てたのに始まるので、座順としては次位にあるので他流は皆その後に幾何もなくして互に家をなしたものである。依つて觀世は主座と稱し、今日宮中は勿論公儀の式能の場合などいつも觀世左近師に依つてその日の劈頭たる「翁」が勤められてゐるので、然も純然たる血統相續をもつて今日に及んでゐるので、德川家が出來上つてから出來た、今日の華族の家柄よりも遙かに古い家柄の人である。

古きを尊ぶは人間としての常道である、今の家元は未だ若い、けれども何處にか備はる氣品は實に爭へぬところで、殊に天才といはうか何と云はうか一般の能樂師の追從し得ぬ抜群の技倆を有し、一度その玲瓏玉の如き聲に接し、嬋娟たゞふるに物なき艶姿に直面する時は何人もおのづから頭の下るを覺えしむるものがある。

昭和二年の五月頃視察かた〲滿鮮旅行を思ひ立たれ、我が大連市に於ても時の市長杉野耕三郎氏を歡迎會長とし歡迎の準備に着手したところ、折惡しくも健康を害され、糖尿病との診定を受け、醫師の注意に依つて遂にこれを中止されたことがあつた、然るに近年幸ひにも非常に健康となつたので本年は間違ひなく渡滿のことに決定した譯である。

第三十回 滿日勝繼碁戰（勝田氏二回目）（一回）

三子　初段　溢田俊介氏
井上太市氏

○	●	○	●
一タの五	二レの十	三タの十三	四レの七
五カの十七	六カの十六	七ワの十六	八カの十五
九ヨの十七	十タの十七	十一タの十八	十二レの十八
十三ヨの十六	十四ヨの十五	十五タの十五	十六ワの十七
十七ワの十八	十八チの十七	十九チの十八	○二十レの十五

▲淸水三段講評　黒二無論趣向でせうが矢張り普通の如く（い）に入る方が實利です黒六は（ろ）に預けるがよい卽はち白（は）に綿ぬれば黒（に）に行び白土〇黒（ほ）と打ち兩掛りの定石となるべく又黒（ろ）のとき白（へ）に行ぶれば黒（は）H（と）黒（ち）と打ちてよろしい黒二〇は（り）に行びるがよろしい

—【1】—

噂話

天左が組織してゐる………カジノドフオリーが

嘘の如く臺灣の興行をすませ▲三月一日初日で上海を打ち靑島を經て三月中旬に來演するが▲既報の如くこれは評判の淺草のカジノフオーでもなく分裂して出來た新カジノフオリーでもなくカジノドフオリーなのである▲一昨年ガリクリチ女史を遂がした滿鐵音樂會が今度は斷然頑張つて見事にサカロフ夫妻をつかまへた▲曲者いストローク支配人を向ふに廻して天晴れ名をなしたところ胸がすく思ひがする▲協和會館のトーキー上映「悲歌」は果然音響效果よく好評偶然とは言へ協和會館は惠まれてゐたのだ

何を栽培すべきか 北滿の農民は迷ふ
大豆の採算外れに悲況のドン底
運賃引下が必要＝田村羊三氏視察談

滿鐵大豆信託取締役田村羊三氏は舊正の休みを利用し去る十二日夜大連發北滿に於ける特産物の出廻り狀況を視察し二十三日朝歸連左の視察談を發した

主として 齊克線、呼海線の狀態を視てきたわけで齊克線は泰安鎭迄、呼海線は海倫迄共に終點迄行つてきた、齊克線の方は御承知の通り殆んど大半が出廻つて居り、滿鐵線によるが、又は支那鐵道により河北其の他へ續々と南下して居り餘すところは二割といはれ沿線の驛構內の滯貨四千四五百車といはれて居る、これに反し呼海線の方は五割方の出廻りでその數量約一千四五百車といふ、兩線共割合に設備も完備發着も正確で時によると却つて早く着くといふ有樣である、呼海線も前年迄は相當の成績を收めてゐたが齊克線が營業を開始して既に滿一ケ年になり潑剌たる

經營振り に壓倒され殊に大豆も一プードに付二三錢方の割安なるため、前述の如く齊克線の方に奪はれ勝ちであり更に安達方面へは盛に馬車輸送が行はれるので呼海線への出廻りは自然不成績で同じ銀建運賃でありながら呼海線の運賃引下げの聲が起りつゝあるといふ現象である、東部線は殆んど出廻つて居るが西部線の方は全く出廻つてゐない、玆に注意すべき事は北滿の農民達が銀慘落による悲況のため今年は何を植るべきかにつき深刻に考へ始めたことだ、卽ち大豆では採算が執れざるは知れ切つてゐるし、小麥とて又暴落するやも圖られず、自然

海外への 輸出特産物が危險であるとすれば、自給自足的に銀經濟を行はざるを得ざるべく、遂に高粱乃至は小麻子、黍等を植えることゝならう、高粱等であれば海外への輸出は望みはないが北滿だけで相當の安値であるにせよ動くわけである、故に前記の如く海外への輸出が杜絕すれば結局彼等の購買力が減退することゝなる、現に輸入雜貨にしても東支南部線が異常に高率であるため長春からは安く馬車輸送が行はれ、歸りは自然又特産物を輸送してゐるといふわけで、東支鐵の受難もこの邊に胚胎してゐる樣である、彼等農民は永い間虐られ且つは

無智であ るため救濟の聲を擧ぐることが出來ない、ハルビン等都會地では總商會邊りで東支、ウスリー、滿鐵運賃引下げなど叫んでゐるようだが北滿の農民達は唯々沈默を守つてゐるに過ぎないが、今に於いて滿鐵等相當に考へなければならぬと思ふ、卽ち彼等は訴ふる方法を知らないが事實に於て自給自足の方法を考へつゝあるのであつて、此の時此の際に當つて滿鐵東支當局等積極的に彼等を救濟する方法を考ふべきである、徒らに運賃收入の減收を喞つて居る間に

農作物が 動かず、そのため購買力の減退となり、輸入貨物激減するに至らば結局元も子もなくしてしまふであらう、換言すれば彼等が沈默を守つてゐるだけ事は重大であり深刻なるわけだから、運賃の引下げ等積極的方法を講ずるに非ざれば他日の悔を殘すことゝならう云々

上海市場の見學 得る所があつた
總ての疑點をも諒解出來た
小澤新之輔氏視察談

大連錢鈔關係者一行十八名は去る六日來青島、上海、南京、北平、天津等の視察を終へ乘船たる華山丸の故障のため豫定より一日後れて廿三日午前十一時半歸連したが團長たる小澤新之輔氏は船室にて左の如く語つた

今回の視察の目的は上海における金銀市場を視察研究する一面に於て上海、大連兩市における關係方面の連鎖を圖るものを主としたるものとし、その他は概ね觀光のためであつた、先づ上海金業交易所についていへば資金豐富にして外部に對する信用は確實であるが、半面において頭が古いとの評もあり、現に市場組織や取引方法の如きも錢業公所時代の舊慣を墨守してゐるやうで取引も相對賣買を行つてゐる、然るに物品交易所の方は日本の取引所に則つて設備、立會、清算のいづれも氣持よい位完備して學ぶべき點も少くないやうに見受けたが、資金や信用においては金業交易所より遙かに劣つてゐるのを否めない、兩市場の提携握手については正金銀行の澁邊支店長が非常に斡旋の勞をとられ、一日主なるもの四十餘名を招待し主客併せて七十餘名が盛宴を張り遺憾なく交驩の目的を達した、殊に恒興の主人楊氏が一同を代表して「上海側も是非大連に伺ひたい」と述べられたのは愉快であつた、次で先方からの招宴もあつたがこれも亦極めて打とけた席にて歡談を交へ交情を重ねた、なほ澁邊支店長は極めて多忙な時間を二時間半も割いて我々のために銀市場並に上海の經濟事情を說かれ我々が抱懷してゐた疑點を盡く解氷され、非常に得る處があつた、また三井、三菱、朝鮮、臺灣、住友各銀行の支店長においても特に座談會を開いて我々を啓發せられたのは感謝に堪へない次第であつた

吉例宮島相場

【大阪二十二日發】二十二日宮島神前に行はれた吉例の宮島相場左の如し

	高値	安値	平均値
新內地米	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝鮮三等米	[illegible]	[illegible]	[illegible]
綿糸	[illegible]	[illegible]	[illegible]
生糸	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]

上海で邦人が諸企業を目論む
銀安と關稅高から輸入が困難なため

【上海特電廿二日發】極度の銀暴落と新關稅の高率によつて上海における輸入貿易は著るしく制限せられ殊に日本よりの輸入品は甚だしきものがある、これが爲め商人購買者は共に困窮狀態に陷りつゝあつたが、こうした矢先上海の邦人間に食糧雜貨その他のものを上海及びその附近で製造することの有利を見越し最近この種の企業熱が高まりつゝあり、尙日本よりもかゝる投資につき調査員渡來しつゝある狀態で今年はこの種企業が勃興するものと見らる

四月一日から戾稅を廢止
影響は大して無い
關東廳では不承認

南京政府では今回戾稅を廢止することゝなり來る四月一日より之を實施する旨各地海關に電命し各海關に於ても一齊に告示する所あつた、卽ち從來支那の各地一度輸入されたる貨物を更に再輸出する場合嚢に徵收したる輸入稅を拂戾してゐたものであるがこの制度を廢止し四月一日より實施するといふのである故に大連海關に於ても過般直に關東廳に對して之が諒解を求むる所あつたが關東廳としては右戾稅の廢止は大連海關設置假規則に反するとの理由により之に承諾を與へなかつた、よつて大連海關では此の旨上海總稅務司に對して指示を仰いでゐるが未だ何等の回答に接しないやうである、但し右戾稅の廢止に當つては各地の保稅倉庫を利用することを求めてゐるのでそれによる影響は差したるものはないと言はれて居る

阪神中小商工業者が滿洲進出を企つ
大連に見本市場常設

京都、大阪、神戶方面の中小商工業者は滿蒙方面に販路を開拓すべく大衆貿易公所を創立したが先づ大連に常設見本市場を開くことゝなり場所は滿洲報の三、四階を借る由で開場は四月一日からである尙商品は雜貨、綿布、ゴム製品其他である

舊年末現在における小崗子の華商の狀態
(三) 何れも深刻なる不景氣に呻吟

●支那鞋販賣——同營業者四十七名之等營業者の使用する材料(底皮及ゴム)等は邦人方面より購入するため銀暴落の影響により相當打擊を受けて居るが目下のところ大した動搖もあるまい

●鐵工業——鑄物工場六、鍛冶營業二十二、計二十八名であるが、該工場に於て使用しつゝある材料は邦人方面より購入するもの六分古鐵四分の割合にて諸道具其他のものを製造し居るが總ての商工業不振なるため販路の縮少となり相當打擊を蒙つてゐる

●油坊業——銀慘落により販路の縮小及原料たる大豆高價其他によつて到底採算取れず目下の處一戶の操業者もなく、引續き休業中で今後開業の見込は當分ない

●宿屋營業——同營業者十一名、一時山東方面より南北時局のため避難するものその他の來住者があつて相當の利益を揚げたるも時局も安定せるため來住者減少し相當經營困難なるも倒產者は出でないであらう

●燒酒製造業——同營業は雙興泉燒鍋外二名であるが販路價格を一定せず各營業者が競爭的に販路を擴張すべく同業者間に競爭をなし居りたるも同業者の親睦及び賣買價格を統一すべく關東州內における同業者組合を組織し賣買價格を統一したるも銀價本位を以て營業をなして居る關係上打擊は各營業者共相當蒙つてゐる

●興行——同業舞臺外四個所一般不況なるため觀客減退し四年八月開業したる日新舞臺の如きは開業後僅か二ケ月にして休業の已むなきに至り一般に不振

銀問題と大連市場
相場と材料
爲替の三角關係 (六)
▼……川島富丸

◇懸の三角關係は愛慾の渦卷を起して男女鬪爭の因を造るが、爲替の三角關係は彼我通商の決濟を圓滑ならしめ、一方又歐亞の銀市場の三角關係は銀價の崩落狂瀾を捲き起す、大連を中心とする上海日本間爲替の三角關係、上海から大連——上海から倫敦、而して倫敦と大連の三市場を繫ぐ銀塊相場の三角關係、この二つは鈔票相場の動きを究める上において時に必要なものである。

◇大連は滿蒙の門戶たる位置に在り支那屈指の輸出港で、日本に對しては常に輸出超過であつて日本に受取勘定を有つて居るが、上海は支那最大の輸入港で日本に對しても輸入超過となるのを常とする加之中部支那方面に日本の民間投資事業が尠くないのでその事業の利潤が尠からず日本に送金されて行く、卽ち上海は絕えず日本に對して多くの支拂勘定を有つてゐるところが大連は上海に對して輸入超過であつて、上海は大連に對して受取勘定をもつて居るのを常とする。

◇そこで貿易上の決濟資金は大連から上海、上海から日本へ、そして日本から大連に移動すべきわけであるが、實際はさうでなく、上海から大連へ向つて送金され、それが更に大連から日本に向けて送金されることが多い、何故なれば上海では銀を賣つて金を買ふので金價(圓相場)が割高であるが大連では金を賣つて銀を買ふ、卽ち金資金を銀資金に置換へるので銀が割高——隨つて金が割安の場合が多い、これは水の低きに流れるが如く、資金も亦高い所から低い方へ向つて流れて行く、そこで大連を中心にして爲替の三角關係が生れて來るのである、而してこれが鈔票相場の上に大きな影響を齎すのである。

◇世界における銀の中心市場は倫敦であり、東洋における銀市場の中心は上海である、而して上海と大連と日本の間には爲替の三角關係が結ばれてゐる、この上海、倫敦、大連の三市場で起つた相場の動きが相互に作用して銀相場の變動を捲き起す源となるのである、卽ち上海の相場が動かし、上海市場が導火線となつて倫敦銀塊相場を變動させ、倫敦銀塊の動きが原因になつて大連や上海の銀相場を動かすこともあれば大連の鈔票市場の騰落が導火線となつて上海市場を動かし、更に倫敦銀塊相場に波瀾を起させることもある。

◇かうした大連、上海、倫敦の三角關係が銀相場を動かし、躍らせる素因を形づくつてゐるが、最近銀相場の實權を行く安東市場の活躍によつて三角關係から四角關係に移らんとする傾向が見え出した、卽ち安東市場の動きが導火線となつて、大連の鈔票相場を動かしその影響が大連から上海、上海から倫敦と漸次に波及して行くことが尠くないやうになつた、懸の三角關係よりも複雜な爲替の三角關係は更に四角關係まで發展したのである。

一月中の輸組業績
貸付百廿萬圓

滿洲輸入組合聯合會調査による一月中に於ける全滿各地輸入組合の業績を見るに貸付總額一百二十萬五千七百五十圓十五錢に對し回收總額一百二十四萬七千六百八十圓七十七錢となり結局一月末貸付殘額は三百二十四萬六千七百五十八圓六十二錢で十二月末現在に比し四萬一千九百三十圓六十二錢を減少した、今各組合別による貸付額及び回收額を示せば次の如くである(一圓以下四捨五入)

組合別	貸付額	回收額
大連	三三五、八二一	三四三、〇三三
旅順	一七、五三三	一八、四三四
大石橋	一四、七一〇	一四、八二一
營口	三六、〇三四	三〇、三六〇
鞍山	五七、四九九	六二、二一七
遼陽	八三、四四五	八四、九三三
奉天	[illegible]	[illegible]
撫順	[illegible]	[illegible]
本溪湖	[illegible]	[illegible]
安東	[illegible]	[illegible]
鐵嶺	[illegible]	[illegible]
開原	[illegible]	[illegible]
四平街	[illegible]	[illegible]
公主嶺	[illegible]	[illegible]
長春	[illegible]	[illegible]
吉林	[illegible]	[illegible]
哈爾賓	[illegible]	[illegible]

上記貸付額を仕入商品別に見れば

品別	貸付額	回收額
米穀	[illegible]	[illegible]
薪炭	[illegible]	[illegible]
食糧雜貨	[illegible]	[illegible]
海產物	[illegible]	[illegible]
蔬菜果實	[illegible]	[illegible]
砂糖	[illegible]	[illegible]
菓子及原料	[illegible]	[illegible]
和洋酒	[illegible]	[illegible]
和洋煙草	[illegible]	[illegible]
吳服	[illegible]	[illegible]
綿糸布棉花	[illegible]	[illegible]
絹糸布	[illegible]	[illegible]
毛織物	[illegible]	[illegible]
麻袋	[illegible]	[illegible]
建築材料	[illegible]	[illegible]
金物機械	[illegible]	[illegible]
硝子	[illegible]	[illegible]
時計貴金屬	[illegible]	[illegible]
皮革	[illegible]	[illegible]
靴履物	[illegible]	[illegible]
圖書文具紙	[illegible]	[illegible]
小間物化粧品	[illegible]	[illegible]
藥種	[illegible]	[illegible]
世帶道具	[illegible]	[illegible]
和洋雜貨	[illegible]	[illegible]
玩具運動具	[illegible]	[illegible]
樂器寫眞材料	[illegible]	[illegible]
其他	[illegible]	[illegible]

尙貸付金を仕入地別に見れば

仕入地	貸付額	比率
地場	[illegible]	[illegible]
內地	[illegible]	[illegible]
大連	[illegible]	[illegible]
滿鮮其他	[illegible]	[illegible]

紗布交易所に日本糸上場か
一部支那人反對

【上海廿二日發電通】上海紗布交易所は廿一日殘玉整理及追敷徵收のため臨時休業し理事會を開き善後策を協議した、仄聞するに舊年末來暴騰大波瀾の後始終問題を生じ賣方のみならず仲買店でも相當打擊を受けたもの多數あり、之等の救濟策も協議された模樣で解合問題具體策に就き現在の大波瀾を緩和し順當の市場とするには日本綿糸の上場も一手段だと一部から提唱されたとも言はれてゐる、なほ先般日本綿糸上場に支那紡織が大反對を唱し遂に實現を見なかつたが今度は不贊成は一部分の支那紡織に過ぎないものゝ如く日本綿糸上場に漸次氣運が向き來つた事を示すものと見られる、日本品が公平な格付で上場さるれば邦人は素より支那綿糸商も助かる事となるべくその實現を期待するものが多い

借款可能說で 鈔票暴騰
四圓臺乘せ

舊正による錢鈔市場休會中に於ても、上海標金の波瀾で鈔票の內氣配は一時四十圓臺に辷り落ちたが二十一日の午後にはアメリカの銀價維持策上院の通過せりとの報を入れて標金は戾り賣人氣となり軟化のため四十二圓五、六十錢頃とみられてゐた、然るに對支銀借款問題を中心として銀塊高見越の氣先、今朝倫敦銀塊は十六分五高の十二片十六分の七、紐育は一仙八分一高の二十七仙四分の一と買銀塊又二留比高の四十二留比二分の一と一齊高を報じた之がため地場鈔票は寄鼻四十二圓七十七錢と稍騰かりの後上海標金が七百五十七兩と安寄りのあと對支銀借款問題の可能說を傳へて急落したので人氣好轉一齊買を入れて上伸し忽ち四十四圓臺乘せとなり高値四十四圓二十五錢引けは四十四圓二十錢と止め一圓六七十錢方の暴騰を呈した

黄塵

◇…舊正明けの銀市場は米國の對支銀借款成立說を傳へて俄然色めき立ち鈔票四十四圓臺乘せと反撥した。

◇…新暦正月の樹立會勿々暴落の兆を示したに對し舊正明けの奔騰を眺めて市場の人氣は銀の底入れ觀を强め漸次硬化しつゝある。

◇…しかしながら今朝の銀高材料たる借款が果して實現の可能性あるや否や又成立するとしても條件如何によつては必ずしも銀價の救濟に役立つものでないことを考慮に入れる必要がある。

◇…銀產國の悲鳴と自國の窮狀を離脫せんとする南京政府の虫の良い要望から生れた借款說は相場の目先的材料にはなるかも知れないが根本的の銀問題解決の鍵とはなり得ないであらう。

渤海の特產 出廻減る
營口吸集も大した事はない

渤海沿線の特產出廻りは支那側で結氷期間中極力輸送完了を期してゐるため奉天驛の發送車輛は一時一日百二三十車の多きに達してゐたが二月中旬より是等の特產出廻りが漸減した事と北寧線にて營口方面に幾分輸送が開始されてゐるためその數量を減じ一日百車內外となつてゐる、しかし支那側は貨車少くしかも完全に積載量だけ積む貨車がないので殆ど滿鐵の貨車によつて輸送されてゐる、こうした關係と特產出廻りの最も多い結氷期は營口に輸送が出來ないので渤海沿線の特產物が營口に吸集されはしないかと云ふ懸念も大した事はなからうと云はれてゐる、尙滿鐵から渤海鐵路當局に貸與してゐる貨車は百五十車に達してゐる【奉天電話】

市況(廿三日)

特產 銀高と反動で一齊暴落

今朝の定期は一昨場一齊暴騰後の反動と銀價の奔騰を移して各品共反落商狀で大豆は暴落を呈し豆粕豆油は低落を示し高粱又暴落を辿つた

◇定期前場(銀建)

▲大豆(暴落)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 一千六百四十二車

▲豆粕(低落)單位厘 出來不申

▲豆油(低落)單位錢 出來高 二十一萬七千枚

▲高粱(暴落)單位厘 出來高 一萬五千五百罐

◇現物前場(銀建) ▲包米 出來不申

錢鈔 標金の急落で鈔票暴騰

◇定期取引(單位錢) 引け暴騰を示した

◇現物取引(單位錢)

商品 麻袋變らず 綿糸反撥

●麻袋(保合) 產地情報は舊正前に比し保合で爲替共休日前に比し四分の一高を入れたが當市は變らず見送る引際氣配は...

●綿糸(反撥) 米棉現物五高先物三ポイント高印棉六十錢安...

株式 內地株小騰り 當市强保合

特產

●市場迄一齊暴騰を演じて活況を呈した特產市場は今朝銀の意外なる奔騰と反動で各品一齊に反落を呈した▲大豆は十一錢乃至十五錢方の暴落で取引高も多く六百四十二車に達した▲豆粕豆油も低落を辿り豆粕は二十一萬七千枚豆油は一萬五千五百罐の手合を示し高粱又暴落で相場の變動激しき結果は市場は依然賑はひを呈してゐる▲頃來豆油の買進みは南米亞麻仁の收穫豫想の減少で歐洲市場が騰かりしてゐたゝめによるが、かゝる情報による昂騰は三日とは續かぬらしい當業者としてはモット低落するものとみてゐたようだ▲現物大豆は油房五十車邦商華商節九十車で百四十車の手合▲今日の豆粕生產高は九萬六千枚操業工場三十四軒

錢鈔

舊正明けの市場は各國の銀價救濟策によつて彩られ相當の波瀾を來すべきことが豫期せられてゐた▲果せるかな今朝の市場は海外銀塊の一齊高上海標金急落を入れて人氣湧き返り一圓七十錢方の暴騰を示して四十四圓臺乘せを示した▲材料の主なるものは米國の對支銀借款問題の成立說を中心としたものだが實現の如何を疑察する迄もなく標金市場は說の傳へらるゝ每に鈔高下を示してゐるようだ▲その寫眞相場としての鈔票が結局騰かりするのは何等異とするに足らない、兎に角人氣といふものは恐いものではある▲銀借款成立の實現性についても各方面とも多分の疑ひを持つようだがそれだけに興味ある問題といへよう

株式

休日明けの北濱定期の寄は諸株共五六十錢高東京短期の東新は三十錢安と區々を傳へて當市も氣迷ひながら當所新豆は二十錢高錢鈔は三十錢高と强保合を示した▲內地市場は今朝倫敦銀塊五ポイント高米棉小騰かりで三品市況は各限共二圓揉みの反撥を示したが共割に伸び悩んだ▲糸高につれて鐘紡が躍り鐘紡の急騰が諸株の人氣を引締め更に株高が綿糸の强調を助けるといふ聯關作用を續けて來たがどうやら鐘紡相場も此邊で一息入れさうな氣配である▲所詮高かるべき相場だとしても此邊は一揉み揉んでも然るべきところで何と言つても不景氣時代の事であるから一本調子の急騰は期待するのが間違つてゐるであらう

綿糸

土曜日の米棉情報は手仕舞賣りが出たのも空賣屋の買ひ埋めが出たゝめ市況は落付を缺き相場も區々乍ら受渡品多かるべしとの不安ありとの入報あり▲現物五高、先物三ポイント高を示し印棉は六十錢安、銀塊四分の一高、大阪三品は當限六七十錢高、中先各限は二圓揉みの反撥を示し▲當市は地場鈔票舊正前に比し十五錢高の二圓七十錢と寄りアト靴騰步調を辿り高氣配となつたので之に好感して昂騰を示したが大手筋は見送りマバラの新規買で小手合せをみた▲土曜日米棉安を眺めて氣崩れを生じた三品も今朝米棉小騰りの情報に再び買人氣の擡頭となり强調を示したがさて安値から二十圓の上げ相場は一寸考へてみる必要もあらう

◎印棉 ベンゴール 一五八留比 ブローチ 二二二留比 オムラ 一七七留比

上海爲替情報

【上海二十三日發】紐育銀は添ふて來たが倫銀伸悩みで安寄り跡安値は貿見送らる大連圓金元茂永、志豐永金買ひ小麥他輸入デマンドあり銀行筋に買手ありて戾すも米國系銀行、伊太利系銀行ボンド賣氣あり人氣一變投機筋もボンド賣氣となり金信亨吳倍初投げ銀は急落した

上海標金 寄付 七五七兩〇 大引 五四八兩五 高安値 電報未着

爲替相場(廿三日正午)

正金(銀勘定) 日本向參着賣(銀當) 同十五日拂買(同) 上海向參着賣(銀當)

正金(金勘定) 倫敦向電信買 紐育向電信買 ...

鮮銀(金勘定) 倫敦向電信買 同二ケ月買 紐育向電信買 上海向電信買 同 日本向電信買 同十五日拂買

奧地市況(廿三日前場)

錢鈔 奉天(奉票) 奉天大洋票 開原(大洋) 哈爾濱(大洋) 安東鎭平銀

特產 ▲大豆 ▲高粱 ▲小麥 (開原、長春、公主嶺、哈爾濱 各限)

滿洲日報
創刊三月号
邦文外國雜誌
世界の動きが誰にも判かる
ソウエート五年計畫檢討　メンデルソン
成功途上の五年　十字火下の五年　エチ・ベーカー
ソウエートの日常生活　コムストック教授
世界不況は何を敎へるか　シュトルパア博士
最近のムソリーニ　シエリル
伊太利の思想壓抑　アバッド
各國中產階級の生活費　エコノミック誌
歐洲の救濟民群　バーンズ
フォード歐洲を騷がす　ミチエル
失業保險の實驗　アミドン
危い哉歐洲の平和　フヒリップス
歐洲の新破壞　ルーデンドルフ將軍
蔣介石の世界危機論　チヤイナ・ウィークリー
日本の對支經濟政策解剖
圓卓會議と印度の將來　トムソン
海外論叢
◇國際政治經濟日記
◇世界の動き
外國語の鐵壁は撤去され列國の名論卓說は今や我が大衆に向つて解放せられた！
世界と共に呼吸せむとする士は先づ本誌を手にして如何に內容外觀の整備せるかを見よ！
定價金八十錢（送料三錢）
東京丸ビル　邦文社
電話丸ノ內四九五九・振替東京一〇九五九
國際展望
クラボウの辯明
HUMOR
近代建築の輪奐美
肉體の驚異
世界の歡樂鄉モンテカルロ
シンクレアの米國
女の時代だ
金に支配される文學
英米庭球選手權試合の比較
ミニエチユア・ゴルフ
薄倖の野球團
スポーツマンシップ
エヂソンを語る　フォード
畫報
英印圓卓會議
世界の議會
ルンペン諸相
新映畫批評
世界最古の郵便切手
世界時事漫畫數種
人間不死の研究
星の熱度を測る機械
海底の神秘
最新科學ニュース
世界恐慌の發展と展望　ヴァルガ博士
歐米一流雜誌のエッセンス
滿日社印刷所
滿蒙　三月號
二十四日出來　中日文化協會發行
赤軍運動の指導原理
理論と現實とに惱む東北政團
中國歷史上に於ける二大暴動
南懷仁の滿洲旅行に對する考察
孔子學說の發展
施存統氏の近訊
中國現存最古の木造建築
中國建築に關する文獻
露西亞の極東經略遡源
創作　古塔の鳥（滿洲民謠舞踊詩）　新木秀郎
故鄉（戲曲）　田中總一郎
阿Q正傳（翻譯）　魯迅
中國考古學の過去及將來
北平文化展覽會に参す
近代中國文學史上の先驅者
卓上メモ（新刊雜誌二種）
舊都雜俎
一中國人の大連訪問記
フラグ　國境を描く（十五枚）　滿鐵總務部弘報係
井上十吉氏著改訂版
井上日英會話
本書特色　用語の精錬　譯語の精確　取材の廣汎　會話の整備
定價貳圓五十錢
發兌　大阪屋號書店
賣捌所　全滿各地書店
登錄商標　地球獅子牌
亞鉛引平板　亞鉛引浪板
品質本位の地球獅子牌亞鉛引平浪板
株式會社　大信洋行
本店　大連市監部通四十九番地
電話代表六一四一番
營業課目
鐵材、鋼板、管、棒、「I」「I」「匚」異型
銅眞鍮、板、棒、管、線、焊鑞
亞鉛引針金、平浪板、釘、鉄力板
建築材料及耐火煉瓦
錫、鉛、亞鉛　ニッケル、アンチモニー、バビットメタル
電信、電話用機械及各種材料
支店出張所
奉天　哈爾賓　長春　鐵嶺　天津　大阪　市
鑛業に關する總ての御相談に應じます
八丁鑛業所
蓄音器取換開始
今般弊店に於ては皆樣の御便利を計る爲め從來御使用の舊型蓄音器と弊店取扱ひの各種蓄音器を御希望の通り其の差額に依り取換致しますから此の好期を失せず御申込の程御願申上げます
田中蓄音器店
大連伊勢町
THE NEW NASH
新ナッシュ
四汽筒車が六汽筒車に變り更に一九三一年は出足の早い八汽筒車の時代になりました。ナツシユ號は他の同級車に率先して一九三〇年度より八汽筒車を賣出しましたが、今年度はナツシユ獨特の二重發火式に加へて大、中、小型何れも八汽筒車七五、八五、一一五馬力に改め然も値段の點は勿論走行哩當りの費用も非常に經濟的に出來て居ります
總代理店　泰東洋行
大連市山縣通大倉ビル
電話六三四七・四〇九〇番
受驗準備
ノーシン出來
永原小兒科醫院
大阪屋號書店
日下歯科醫院
滿書堂書籍部
寫眞　晝夜撮影
ヒグチスタヂオ
內科　產婦人科　佐志醫院
旅　汽車　航空　汽船
ツーリストビューロー
Waterman's Ideal Fountain Pen
ウォーターマン萬年筆
滿書堂文具店
印刷一般
活版・石版・オフセット・ヂンク版
東亞印刷株式會社大連支店
大連市近江町
三井物產株式會社大連支店
大連市山縣通百八十二番地
電話（代表）七一〇一番
業務　物品販賣業、問屋業、運送業、保險並に船舶代理業、造船業及附帶事業
滿洲出張所所在地　安東縣、奉天、長春、哈爾賓
取扱品目　滿洲特產物、麥粉、石炭、コークス、鐵道用品、各種機械、小野田セメント、燐寸、紙類、麻袋、木材、硫安其他化學肥料、酒精其他工業藥品、金物類、石油類、織物類、鹽、海產物、砂糖、鑵詰類、其他食料品
大日本麥酒株式會社
英勳
エイクン
酒は呑め呑め元氣で勵め同じ飲むならエイクンを
大連　辻利ビル內
最新刊
幸運の道へ
三民主義
案內廣告に釣られて
趣味の滿洲
日華麻雀
米相場
倉庫講話
銀行講話
麻雀入門
現代の株式會社
最新商業通論
黃塵
子を殺す
文國支那の建設
勞働價値說
純粹經濟學入門
戲曲原論入門
最新刊
一九三一年金ご銀
東洋問題十八講
日本共產黨小史
日本無產政黨史
敎育の社會性
敎室劇集
個性の觀方
華嚴大經の研究
マクドーナルド
山獄黨奇談
女の一心
家族論
綿羊娘情史
巴里情痴傳
シベリアを橫切る
舞踏會
女性黎明

社說

東支鐵道の買收　果して可能か

南京の國民政府は莫德惠全權の晋京を機とし所謂對露案なるものを審議したやうであるが、その對露要項中の最重要項目として東支鐵道の買收といふことが掲げられてあるが、東支鐵道の買收といふやうなことが出來るであらうか。實力、否、武力を以て奪取するなら兎も角、平和の手段で買收しやうとしても、すなはち金は何程、積んでも東支鐵道を買收することは出來ぬ相談ではあるまいか。支那側が主權回收とか利權回收とかの見地から如何に騒ぐにしても露國側は金輪際、手放すものではあるまいと思はれる。

◇

東支鐵道の買收といふことは必ずしも今日に始つたことではなくロマノフ王朝沒落以來の問題だといふも過言ではあるまい。而してある時など無價値となつたルーブル紙幣で買收すべしといふので一且、影を潛めてゐたルーブル紙幣に何らかの値が出て來たなどの滑稽事さへあつた。併しロシヤとしては支那側が何の彼のと騒ぐも要するに馬の耳に念佛くらゐにしか考へて居らぬのではあるまいか。さいふのは東支鐵道の管理局長であつたラシイウッチが急死して後支那側の對露彈壓が大に加はり爪を剝ぎ牙を取るといふやうに教育權、電政權などを奪取して行つた當時、勞農側としては東支鐵道の根幹にさへ觸れればといふ態度で忍耐し得るだけを忍耐したのであつた。併し、その最後の忍耐が爆發して却つて支那側に反噬し遂に支那側をして屈服せしめ哈府議定書に調印せざるを得ざらしむることにまでなつたのである。

◇

無論、東支鐵道はロシヤ國民の生命線でも何でもなく何時、手放すも國民生活を脅威するやうなことのないとは明白であり露國側でも商業的に經營してゐると聲言しつゝある、これ要するに、その間の消息を物語つてゐるものではあるまいか。併し事實は左樣に簡單なものではないのである。政治的といはんよりも寧ろ思想的に東支鐵道を把握して置くことは露國側の絕對に必要なところであるといふことになり、その意味よりすれば東支鐵道は露國の生命線なりといふ結論にもなるのである。それは兎も角、今日、八方塞りとなつてゐる蘇聯が僅かに有するところの東方への窓、その出口の窓を塞ぐやうなことは何人も考へられぬところではあるまいか。殊に支那といふロシヤとしては最も赤化し易い未だ安定せざる、固定せざる國家、否、民族の集團を有してゐるのであるから共產主義を捨てざる限り、すなはち國家成立の基礎を根柢から抛棄せざる限り東支鐵道を支那に賣却するやうなことは考へられぬことであると斷ぜざるを得ぬのである。

◇

この東支鐵道を支那側が買收しやうとするのであるから問題なのである。條約とか協定とかの立前から支那が東支鐵道を買收するとなれば支那側としては當然に先づ資金を調達せねばならぬ。ところが支那の現狀で露國を滿足せしめ得るやうな資金を調達し得るであらうか。それも決して容易でないとすれば一昨年の如き實力によつての奪取であるが、それでは相當手痛く手を燒いてゐるのであるから、さすがの支那側は容易に手は出すまいと思はれるが、これも要するに國民政府が露國といふものゝ認識不足の結果からの發足ではあるまいか。莫全權は近く露都に

（以下欠）

張學良氏とも會見して再びモスクワに出發するといふが若し國民政府にして政略以外に眞面目に東支鐵道の買收といふやうなことを考へてゐるものとすれば、それこそ再び露支の交涉を遲延せしめ東北政權および莫全權を進退兩難の板挾みに陷るるものではあるまいか

濱口首相登院により議會の不安機運一掃

政府の議會切拔方針

救護、選擧兩法案は是非提案

【東京特電二十三日發】議會の本舞臺はいよ〳〵貴族院に移り政府は豫算案を中心として更に一層の惡戰苦鬪を續けんとする模樣であるが目下その對策としては財源捻出中の**救護法實施に伴ふ豫算と、なほ樞府において審議中の選擧法改正法律案を今議會に提出するに止め**その他重要案件は大體次期議會に持ち越すの消極主義をとりひたすら無事に議會を終了せんことに苦心してゐる、貴族院における豫算委員會の空氣は井上男、山岡、花井兩氏の海軍問題、失言問題等に關する質疑辛辣を極め殊に花井氏の伏線的質疑にいたつては今後如何なる結論に導くやはかり難しと薄氣味惡がられてをり、また前田利定氏の經濟問題質疑は前議會の議案に鑑み今議會更に如何なる形勢を誘致するかも知れず過般來研究會その他で問題になつてゐる財政經濟決議案前哨戰として重視されてゐる政府側の一致したる觀測では貴族院においては反政府系議員の策動さかんであり相當の波瀾免かれ難いのみならず五年度の歲入缺陷に徵して六年度も豫算面通り實行に疑問ありといふ理由で強硬な警告乃至條件を附さんとする空氣も觀取されるのでこの際充分これが對策を考慮して置く必要があるといふのであるが何れにしても第一に**濱口首相の登院によつて陣容を新たにして不安氣運の一掃に努め**本會議豫算委員會を通じて政府の所信を率直に發表して諒解に基く空氣の惡化を防ぎ政府に好意を有する議員の援助を求めて無事切り拔けるやう努力する方針となつてゐる

奉答文問題を質疑

池田男、山岡氏辛辣に政府に肉薄

貴族院豫算總會（廿三日）

【東京二十三日發電通】貴族院豫算總會第四日は二十三日午前十時三十一分開會、委員外議員として**池田長康男**（公正）過日本會議にて奉答文を了知してゐるや否やを尋ねたるに幣原首相代理は之を知らぬと答へ又その後之れを知るを要せずとの答辯をされた、これを知るを要せずとする法的根據は何も說明がない首相代理は奉答文は寫しの下附もなければ海軍大臣より首相に報告もない故國務に非ずと述べ又海軍大臣は奉答文は海軍大臣の奏上するものに非ざるが故に報告せずと述べた、兩者の答辯には矛盾があるではないか

幣原首相代理　奉答文は內閣官制第七條の從來の解釋に鑑み寫しの下附なく又海相よりの報告なきためこれを國務に非ずと解したのである

●池田男　海軍大臣は奉答文は軍事參議院の議長から上奏したのであるから自分からは首相に報告しなかつたといはれたがそれとしても首相代理の只今の答辯とは關係がない、海相は奉答文は內閣官制第七條に適合しないから國務に非ずといふのか

安保海相　奉答文は依然たる帷幄機關に關するものと考へたから報告しなかつたのである、決して官制第七條に適合せざる故に國務にあらず從つて首相に報告を要すといふ意味で一昨日申上げたのではない

山岡萬之助氏（研究）奉答文問題は實に豫算の基礎に及び重大な事項であるから充分明瞭に答辯されたい、軍令部條令に依り軍事參議院議長より上奏した事に於ては軍令部長が關與して居り同時に海相もこれを知つてゐなければならぬ、海軍大臣として國務大臣として奉答文を諒知してゐる筈であるが如何なる形式により知つてゐるか

●海相　奉答文の上奏は軍事參議院議長よりなされた事で軍令部長並に海相共に關與してゐない、從つて軍令部條令が內閣官制第七條に如何に關係するかは答へられない

●山岡氏　軍機軍令に關する事項に就ては軍令部長は參畫すると規定してある奉答文の上奏についても軍令部長は勿論、海軍大臣も參畫即ち與つてゐるのではないか

●海相　作戰用兵に關する事項は軍令部長と海軍大臣が協議して決めるのであるが軍事參議院自體は作戰用兵を計畫するものではない

●山岡氏　首相代理は奉答文が海軍大臣より報告がないから國務に非ずとしてをり海相は軍機に關するものなるが故に國務に非ずといはれてゐる然るに奉答文は既に內閣に關係してゐる內閣に關係してゐる以上國務に非ずと解するものとして直ちに國務に非ずと解すべきでない陸、海軍大臣は一面國務大臣たる海軍大臣ではないかその國務大臣たる海軍大臣の關與する事項が國務に非ずと解して差支へなしといへるか、次に奉答文は政府の最高代表者たる首相に內覽を許されてゐる例へ軍機に關するものと雖も一旦首相に內覽の御許しがあつた以上その時から內覽は國務となつてゐるのである、然かもこの奉答文の內覽を賜つて政府の數奏となり國防計畫を樹て、玆に豫算の提出となつてゐる奉答文が陛下の思召により內覽を許されてゐることは卽ち內閣に奉答文が御下附になつてゐる事ではないか、何も寫しの下附を要すとの規定はない

い數奏文の文案を見るに「恐懼拜謁せり內容を謹んで按するに」と書かれてある而して斯くの如く陛下の重大なる思召で首相に許されたる內覽の意味を內々に見拜する等といふ說明でこれを濟まそうなど、いふ事は首相代理の答辯としてあるまじきことである

●首相代理　內覽とは陛下の御允許によつて首相が內々拜見することであると解してゐる、奉答文自體については何等內覽によつて國務であるといふ解釋は執らない、數奏文の內容は宮中に關することである、而してこの內容が公知の事實なりといはるゝが決して左樣なことはない勿論數奏文の內容を私は承知してゐる、奉答文の內容と數奏文の內容とを關聯せしめて答辯することは出來ない

●山岡氏　只今の答辯に依つて奉答文の內容が數奏文の內容に相對する事項たることが大體推知し得る、而して首相代理が數奏文の內容を知つてゐる以上これに對する奉答文の趣旨は斷じく\たるべしといふことは充分說明の義務ありと考へる

●首相代理　奉答文の內容を知らないからそれは答へられない

●山岡氏　數奏文の內容を知つてゐる以上その對照たる奉答文の內容を大體知つてゐるはずでないか、軍機軍令に關する事項にして豫算に關係あるものは軍部の決定意志は內閣に移るのであるから如何に內容に連繫してゐるか

●首相代理　豫算に關する問題は充分軍部の意見を聞いて協議の上決めてゐる

●山岡氏　濱口首相は兵力量は充分軍部の意見を斟酌して政府の責任において政府が決定したと前議會に說明したが首相代理はこの答辯を認めるや

●首相代理　兵力量の決定は海軍大臣と軍令部長の意見が一致することを要する、而して兵力量を外部に對して決定する際は政府の責任において行動するのである、卽ち條約調印批准奏請の如きは政府の責任において行ふのである、從つて兩者の答辯は差異なしと思ふ

との質問應答し正午休憩

兵力量の決定と軍部の意見

山岡萬之助氏の質問

午後一時五十五分再開午前に引續き

●山岡氏　兵力量は充分軍部の意見を斟酌し政府の責任を以て決定したといふ前議會の答辯における決定は內部の決定でなく外部の決定ではないか而して軍部の專門的意見を充分斟酌したといふ事と軍令部長の海相の意見一致といふ事とは同一意義なりや又差異なきものなりや

●首相代理　兵力量の決定は從來の慣行に從つてなせるものにして

●坂本男　陸軍にても兵力量の決定は海軍と同樣か

●首相代理　大體同樣であると考へる

●山岡氏　十日間も帝國議會の議事が首相代理の失言のため停滯せしことについて何等の責任を負はないといふことは全く輔弼の責任を解せざるものである、先般花井博士が幣原首相代理は恐懼の念を有するや否やを質問せるに對し首相代理はこの席上で論議するは適當でないと云はれた、然らばどこで論議せんとするのであるか

●首相代理　失言問題により議事を停滯せしめたことは眞に遺憾であつた、至尊に對し恐懼の念ありや否やの事は議場で論議する事が出來ない

●山岡氏　兩者は同一意義なりと解する、海軍大臣を含める政府の責任においてて決定せるは明かである

●山岡氏　衆議院豫算委員會における首相代理の答辯によると「今回の整備計畫は奉答文の內容と一致することありや否やは斷ずるを得ない」とあり又「海相は職務上奉答文を充分に知してゐるはずである、その海相が軍令部との一致した意見により定めたものでないと認める、卽ち整備計畫は無論奉答文を無視したものではない國防は缺して缺陷がないと思ふ」と答へてゐる、海軍大臣は責任を以て定めたことであるから自分もこれに對し責任を持つといふにしても自分が奉答文の內容を知らずして果して輔弼の責任を盡し得るはずがないではないか

●首相代理　整備計畫に基く豫算は

●首相代理　數奏文が國務であることは疑はないが數奏文の一部が軍機に亘るから發表し得ぬがそれ以外のみを發表しては數奏文全體の意味を毀す事になるから公表は出來ぬ

山岡氏次いで海軍補充計畫に關し質問を重ね午後四時十五分散會した

國務の解釋

狹く過ぎてゐないか

宇澤總明氏　「委員外議員として」統帥權に關する問題は極めて重大である內閣官制第八條にある臨時とは決して際限のあるものではない而して統帥權問題とは其政務とは區別を明確にせねばならぬ、政府は內閣が奉公する事のみを國務と解してゐるがそれは狹く解し過ぎてはゐないか憲法第十一條第十二條を生かして解釋する意思はないか而して兵力量の決定には軍部と政府が充分意思を疏通したといふのであるがそれは軍部の同意を得たといふ事と同一義なりや

●首相代理　兵力量の決定に關しては海相は自己の意見を定むる前にあらかじめ軍令部長との意見一致を得て內閣に臨むのが慣例である外部における行動として政府が批准奏請の際は少しも軍

行政關係の事項のみとなし統帥權關係を國務に非ずとするはせまきに失する、かゝる狹き考へを以てゐるから衆議院豫算總會にてあゝした發言をなしたのではないか

●首相代理　國務の用語の相違であるが統帥事項のごときは國務の範圍に入らないものと解してゐる、條約締結に當つては國防問題を無視してなす事等は決してない

海相と政府は一身同體

坂本俊篤男　兵力量の決定について海相と軍令部長との意見の一致といふことは結局政府との意見の一致といふことになるではないか、海相は政府と一身同體ではないか

●首相代理　間接には左樣な結果になると思ふ

敷奏文の責任如何

花井卓藏氏　敷奏文捧呈につき首相代理は責任を負ふや

●首相代理　責任を負ふ

●花井氏　敷奏文捧呈、內容につき內閣全體は責任を負ふや

●首相代理　然り

●花井氏　然らば奉答文に對する責任を負ふか

●首相代理　敷奏文は御下問に奉答するのではない、敷奏文と奉答文の關聯問題は申し述べることを差控へる

●花井氏　大臣が責任を盡すことゝ我々議員が協贊の任を果すことゝは卽ち憲政の發達を圖る所以ではないか、議員が知りたいことを率直に明確に答辯することを

教育制度根本改善一時に實行出來ぬ

田中文相、紀男の攻擊を反駁

貴族院本會議（廿三日）

【東京二十三日發電通】二十三日の貴族院本會議は午前十時十八分振鈴、衆議院議員傍聽席には政友會の鳩山一郞、松野鶴平氏等の幹部連が詰めかけ漸く緊張味を增して來た、議場の狀勢を注視してゐる、故鮫島武之助氏に對する弔辭その他諸般の報告ありて二十五分開議日程を變更して

第一　特別會計における營繕費に關する法律案（政府提出衆議院送附）第一讀會

第二　特別會計の恩給負擔金を一般會計に繰り入るゝ事に關する法律案（政府提出衆議院廻附）第一讀會

第四　賠償金特別會計法廢止法律案（政府提出衆議院廻附）第一讀會

第五　昭和四年法律第二十六號中改正法律案（同上）同上

第六　京都高等工藝學校移轉改築費に充當したる金額の補塡に關する法律案（同上）同上

第七　製鐵所特別會計法中改正法律案（同上）同上

第八　簡易生命保險特別會計法中改正法律案（同上）同上

を一括上程し小川大藏政務次官の說明あり、九名の委員に附託次で日程第一　國務大臣の演說に關する件に入り

紀俊秀男（公正）教育の事につき幣原首相代理に質問したいが幣原首相代理は動もすれば外務大臣の地金を出すからこの際質問は差し控へる、次ぎに田中文相は施政方針演說中に文教の事が入らなかつたのは、演說が長くなるからか、自分が伴食大臣のせいだらうといつたが堅忍不拔の精神を涵養する事は現內閣の一大政策でありこの精神を養ふのは教育以外にない以上そんないひ譯は理由にならぬ、又

無理をしないで內閣改造を期す

民政黨有志懇談會

思が玆に釀成されんとしてゐるのであるか、往年の高橋內閣改造失敗の如き危險はないと力說し、土屋淸三郞氏より三木氏は濱口、江木、安達三相を歷訪しながら安達內相にだけ深く話をなしたのはどういふ譯かと質問あつたが懇談の結果その時期に非ずとの自重論もあつたが大勢は黨內の空氣が釀成さるゝを待つて無理をせずに議會後に改造の實現を期したいといふに傾き結局起草委員を擧げ政府並に黨の陣容を整備し政策遂行を期すべき旨の申合を作成し同夜の有志代議士會に附議することゝし三時半散會した

外交鞭撻決議案

答辯を聽いた上で可否決定

公正會緊急幹事會

【東京廿三日發電通】貴院公正會は廿三日午後一時より院內に緊急幹事會を開き近く成立せしめんとする外交鞭撻決議案につき具體的協議をなした結果

幣原軟弱外交の不振を高潮する外交刷新決議案を上程する事を適當と認めるがこれを政爭の具に供せらるゝ事を慮ばかり先づ議院法四十八條に則り前議會においてなされた水產立國決議案の趣旨を徹底せしむべく各派一致の下に本會議において緊急質問をなし政府の答辯を見て外交刷新決議案提唱の可否を更に協議決定する

といふに意見一致し右の趣旨において公正會は各派交涉委員會提唱方を研究會に依頼し成るべく速かに各派交涉會を開催せしむるやう努力する事となつた

けふの貴族院

【東京廿三日發電通】廿四日の貴族院は本會議は休み午前十時より豫算總會を開き山岡萬之助氏（研）が簡單に質問を打切つた後奧田榮之進（研）岩城隆德子（研）嘉納治五郞氏（同和）等の質問ある筈

けふの衆議院

【東京廿三日發電通】廿四日の衆議院本會議は午後一時開會土井權大、宮川一貫氏（政）等の質問あり國立公園法案以下十數件の法律案が上程される

民政有志の申合せ原案

【東京二十三日發電通】二十三日の東京會館における民政黨有志代議士會の申合せ起草委員は大要左の如き原案を作成した

濱口首相も近く登院せんとするこの際時勢の進運に鑑み一層その陣容を整備し既定の政策の實現は勿論更に新政策を樹立して國民の信賴に酬いんことを期す

商工學校の甲種商業案否決

市豫算特別委員會

大連市の昭和六年度豫算案特別委員會は二十三日午後三時三十分議員控室に開會、全委員に市理事者出席、議事に入る前高塚議員は市立商工學校學則改正の件を審議すべき必要なきやの動議を提出したが贊成者なく否決

仙波議員　二十日市會の質問に大

●大久保財務課長　現在の換算率なれば削減又止むを得まいと思ふ

久保財務課長は豫算編成當時の十二月中旬頃は金銀の換算率が百九十圓乃至二百圓であつたとき答辯してゐたが現在はなほ暴落を來してゐる、然るに原案は百五十圓換算に計上されてゐる、何故編成變しして市會へ提出しなかつたか

續いて高塚議員と眞鍋總務課長との間に商工學校學則改正案の根本問題について一問一答あり、いよ〳〵豫算案の歲出經常部より逐條審議に入る

第一款神社費　原案可決

第二款市役費　は一項給料において主事給料および書記以下給料に議論出たが參事會の意見を尊重して原案を可決し、二項雜給で旅費二千五百圓を多きに失するとて二千圓に減額、三項需用費は緊縮節約の際見積過大の理由で參事會の意見通り天引九千圓を行ひ原案を一萬五千四百四十一圓に削減、四項修繕費は原案可決

第三款會議費　は一項費用辨償を原案通り可決し、二項給料を千百四十圓に增額、三項雜給、四項需用費、五項修繕費は原案可決

第四款高等女學校費　は一項給料で暗礁に乘り上げ議論百出したが、市長宛給料の安い校長を任命配置して貰ふ事及びこれに伴ひ既に提出してゐる同校移管意見書の趣旨促進かた關東廳へ折衝の意見書を市會へ提出する希望條件を附し原案は參事會意見通り六萬八千五百卅三圓に削減

同七時十五分一先づ休憩に入る、同八時二十分再開、引き續き雜給より審議に入り

二項雜給は給料削減に伴ふ賞與の減額、旅順出張旅費半減に依り二萬一千三百九十五圓に削減三項需用費は參事會意見通り國庫納金を削減し二萬一千五百八十圓に修正、四項修繕費は物價下落の理由で一千圓に減額

第五款商工學校費　は議事日程第九號議案大連市立商工學校學則改正の件と一括して上程、問題が問題だけに論議紛々議場喧囂を極めたが討論約一時間の後委員長は學則改正案を先きに採決の結果、市の教育體系確立のため相當研究する必要ある旨の希望條件を附し滿場一致で否決

同十時十分散會した、斯くて市理事者の甲種商業改組案は遂に敗れた爲め豫算は商工學校費として審議修正する事とし二十四日午後三時から續會の筈

一時間に亘り激論の後教專存續要望可決

地方委員聯合會第一日の議事

の問題は全滿大會でも存續運動をやつてゐるのであるからその方に委せてこの席では提出者において撤回されたしとなす者、撤回絕對不贊成となす者、わが國威の發揚上その基礎をなす滿洲居住子弟に優秀なる教育を授ける點から考へてその教員を養成する教專の存續は是非必要だから今一度滿鐵當局において考慮して貰ひたいとなす者、或は教專の現狀では決して吾々の希望する教員を養成する事は不可能事となす者、內地氣風の滿々たる教育を施すため優秀なる教員は內地から招聘すべし從つて教專の必要なしとする者、或は滿洲育ちの教員ではいけない內地育ちの教員を採用すべしなどゝするやうになつたのは誰がさしたかなどゝ激論一時間餘に亘つて容易に決定

▲第三十五議案　小學校に華語及び柔劍道を正科として課すること滿鐵に要望の件（奉天）は發育不充分の小學兒童に華語柔劍道を正科として課することは主旨に就て贊成だが些か無理な事として否決

▲第四議案　第一回滿鐵地方委員聯合會開催當時より聯合會決議事項にして未決のものを至急促進運動をなさしめることを條件として可決

▲第二十九議案　地方委員會を廢し大正八年前の諮問委員に復舊すべし（松樹）はこれまでその實現に努めつゝあることとて不必要として否決

▲第十七議案　地方事務所所在地外の公費區地方委員會を廢止し地方委員の數を一名若くは二名に減じ管轄地方事務所々在の地方委員會に合併すること（公主嶺）は提案者で快く撤回

▲第三十一議案　滿鐵地方部長を今後滿鐵會社その他滿洲に於ける重要位置に滿二ケ年就職或は在住したる人材中より拔擢使用せられんことを請願するの件（鷄冠山）も提案者で撤回

▲第三十七議案　地方委員會視察費增額の件は滿場一致可決

午後五時第一日を終つた尙二十四日は午前九時から續開される筈

▲第十六議案　男女中等學校寄宿舍に衞生婦（看護婦）を置き休養室を設け滿鐵醫院醫師の無料往診を許すか又は滿鐵醫院內に休養室を設け無料診察（藥食實費）するこゝし舍生發生從舊償）することゝし舍生の病者は速に休養室に收容し以て傳染疾病の傳播を防止し保健衞生の改善を計られたき件、若し舍生にして重患正式入院の要ある場合は汽車賃の例に倣ひ入院料八種傳染病は無料）は半減されたき事（公主嶺）は異議なく可決

▲第十議案　奉天中學校寄宿舍改築要望の件（大石橋）は既に滿鐵

▲第二十三議案　鐵道運賃に關し滿鐵會社に要望の件（開原）は異議なく可決

▲第十三議案　雙廟子鐵道附屬地內に水道共用栓要望の件（雙廟子）は提出者で撤回

蔣張兩氏が馮氏抱込み運動

馮氏は吳佩孚氏と提携か

【北平特電廿三日發】馮玉祥氏は依然山西の汾陽に在るが最近張蔣兩方面から頻りに使節が往復してゐるも馮氏は何等の態度をも表示しない西北軍は四師一旅に改編を完了し軍餉を山西當局より受けてゐるが南京、奉天方面に不離不卽の態度をつゞけ機を見て行動を起さんとしてゐるが既に四川吳佩孚氏と完全に聯絡しつゝあるもの、如く傳へらる

しなかつたが採否の結果四十人中二十三人の存續贊成者あり多數決で教專存續要望に決定した丁度教專其他多數贊場に詰めかけ近年にない討論に花を咲かせたがこれで教專問題も無事通過した

勞農通信會議

【ハルビン特電二十三日發】モスクワにては本月中旬から第一回全露通信、電報會議を開催しタルス通信社を中心に各種通信に關する協議をなしたが、ドレッカー代表は「日刊新聞は一日二千五百萬部全露で發行してゐる、記事は無味乾燥のものが多いから社會主義建設の爲の積極的開拓を計り勞働者にこれを徹底せしめる運動をせねばならぬ」と演說し、タルス代表は「在外通信については成功であつた」旨を述べた、代表者は百四十名でモスクワからは七十名の參加者あり、ソウエート通信網の完成について東方政策の根本方針を希望してゐる

法權回收主張漸く積極的

最初は友誼的に交涉

【南京特電廿三日發】政府は全力を領事裁判權の撤廢に注いでゐるが各國よりは何等の回答なき爲め外交部從來の方針たる友誼的談判は軟弱極まるといふ說が有力になり既に中央政治會議では外交案件の民事刑事を論ぜず同時に取消すこと、租界及海關行政區域とその他各地の法權を取消すこと、これ等には除外と保留を設けざることの新方針を決定したるが近くこの新方針を各國に提示し若し承認を得ざる場合は各國は友誼的談判に無誠意なれば支那政府は斷然たる手段を執るのみとの理由から支那自身にて領事裁判權の撤廢を聲明することに決定した

しやうとしてゐる、トルコ、シヤムでさへ夙にこれを取消してゐるのに各國の商務關係の大なる民國のみこれを廢止しないといふことは不合理だ、要するに吾人は先づ各國と善意的に交涉をつゞけ若し目的を達せざる場合は斷然たる手段を採るのみである

まだ積極的でない

王正廷氏語る

【南京特電廿三日發】現在の外交問題で最も大なるものは領事裁判權の撤廢で目下關係方面と交涉をつゞけてゐるが結果はなほ發表すべき時期でない、この問題以外の外交問題は目下積極的にやつてゐるものはない

善意的に交涉を續ける

王寵惠氏語る

【南京特電廿三日發】領事裁判權の撤廢に就て王寵惠氏は語る民國目前の重大問題であり又不平等條約撤廢中における重要事業だ、中央は最大の決心を定め本年五月內に完全に目的を達成

北平天津間の時間短縮

【天津特電廿三日發】支那にもスピード時代、北寧鐵路局では一時間五十哩の速度を七十哩にすべく目下計畫中だが近くこれを北平天津間に試みることになつたが實現の曉は目下の三時間半が二時間に短縮される譯である

御慶事奉祝の協議

大連市役所では二十五日午前十時から皇室御慶事奉祝方法に關し協議會を開くと

渡邊事務官

來滿中の渡邊拓務事務官は二十三日正午大連より來旅直に關東廳第一應接室において婦人子供賣買問題並に阿片問題等に關し兩局長、有田保安課長等と打合をなし六時より青葉の滿宴に臨む由であるが二十四日鎭倉保育園、博物館並に白玉山、爾靈山等戰蹟を見學するさ

東亞經調局移轉

從來東京丸ビル內に本據を構へてゐた東亞經濟調査局にては本月中に麴町區山下町一ノ一東洋ビルヂング六階に引越すことゝなつた

辭令

【東京二十三日發電通】

東洋拓殖株式會社理事被仰付　山田穆

關東廳辭令（廿一日付）

供託局書記兼裁判所書記　村上眞太郞

任關東廳屬

人事

▲水谷秀雄氏（地方課長）會長會議出席の爲め普蘭店、貔子窩へ出張廿六日歸任の豫定

▲大和田彌一氏（理事官）地方委員會出席の爲め奉天へ同上

▲松田芳助氏（高等課長）安東へ

安樂椅子

二十二日上海より大連入港の奉天丸船客の某實業家の談　上海の經濟界は銀暴落のためインフレイションを起し非常な好景氣で支那商人は大喜び●これと反對に米國商人の如きは高級品が賣れなくなつて困つてゐるが却て日本製の帽子その他汗品類の二、三圓位の下級品の賣れが良いので日本商人は惠まれてゐる●勞働者の懷はほく〳〵土地は三、四倍にも騰貴しその他物價、勞銀も騰貴して在住華商は大喜び●上海名物のグレイファウンド（競犬）は人心を益々射倖的ならしめ弊害大といふので公武局から三月限り禁止を命ぜられたが佛租界の如きは飽くまで止めぬと頑張り通してゐる

市場電報

東京株式（長期）

銘柄	後場寄	後場引
大株	六一三〇	六一二〇
大新	四八四〇	四八二〇
鐘紡	一六五四〇	一六六〇
鐘新	一六九二〇	一六九四〇
東新	一一六九〇	一一七一〇
日糖	三九〇〇	三九〇〇
郵船	三八七〇	三八七〇

東京株式（短期）

銘柄	後場寄	後場引
東新	一二八〇〇	一二八四〇
品	一一七五〇	一一六九〇
中	一一七五〇	一一五五〇
先	不申	一一五五〇
信		一一五五〇
新	不申	不申

東京株式（鐘新）

	後場寄	後場引
寄値	一一五九〇	六九〇
引値	一一五八〇	六八七
高値	一一七五〇	六八七
安値	一一五三〇	六八五

大阪綿糸

	後場寄	後場引
寄値	二〇〇	二五〇
引値	二〇〇	二五六〇
高値	不申	二五六〇
安値	不申	二五五〇

大阪綿糸（當限落）

限月	後場寄	後場引
限	一四〇〇	一四〇六
二月	一三九〇	一三九六
三月	一三八〇	一三八〇
四月	一三七三	一三六九
五月	一三六四	一三六七
六月	一三六六	一三六〇
七月	一三六一	一三六九

橫濱生糸

限月	後場一節	後場二節
限	七〇〇	七〇一
二月	七〇〇	七〇三
三月	不申	六九六
四月	不申	六九〇
五月	六九〇	六九二
六月	七〇〇	七〇一

大阪期米

限月	後場寄	後場引
二月	一七八四	一七八七
三月	一七六六	一七七三
四月	一七五〇	一七六五

東京期米

限月	後場寄	後場引
二月	一七九七	一八〇九
三月	一七七七	一七八二
四月	一七七六	一七八〇

神戸期米

限月	後場寄	後場引
二月	一七八四	一七八四
三月	一七八五	一七八九
四月	一七六七	一七七一

神戸特產

品目	値
大豆現物	四三〇
先物	三三〇
豆粕現物	一〇七
先物	一一七

滿洲小麥豆油現物不變

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株	六一三〇	六一二〇
大新	四八四〇	四八二〇
鐘紡	一六五四〇	一六六〇
鐘新	一六九二〇	一六九四〇
東新	一一六九〇	一一七一〇

不良少年少女への 墮落の第一歩（下）

子女を持つ家庭への注意

關東廳少年保護係　伊藤眞也氏のお話

四、活動寫眞に注意

活動寫眞の子供に及ぼす惡影響は既に承知せられてゐることであるが、特にあの暗闇の中で刺戟の多いシーンに接することは大へん惡い、現に私のところで調査した結果にみても或は劣情を起したり、犯罪の方法を覺えたり金錢が欲しくなつたり生々しい例が幾らでもある、現在中等學校生徒は常設館出入を禁じられてゐるが小學校生徒は禁止してないため父兄に連れられて始終みてゐたものが中學校に入つて急に止めても既に惡影響は免れぬし又一旦行きつけたものは仲々觀たいものだからついかくれて行くことになる、要するに小學校時代から映畫見物は絶對に禁止し其の代り兒童映畫デーには成るべく連れて行くことにして貰ひたい

五、讀物に注意

兒童讀物にも隨分良い加減なのがあるが、特に傍からはらはら心配させられるのはお母さんや姉さんの讀んでゐる婦人雜誌だ、これを子供等がよく讀んでゐるのをみるが最近の婦人雜誌と來たら性の問題を取扱つたのが多く、際どいところまで書いて一字二字伏せ字にしてあるがあんなことを子供が讀んでゐるのをみて寒心に堪へないこれは映畫以上に注意して貰ひたいが大人の讀物は滅多に子供には見せられない

六、子供に勤勞の徳を知らせること

支那人ボーイを安く使へる滿洲ではたいていの家で一人や二人のボーイを置いてあるので子供等は家事の手傳ひをすることが殆どない、是は滿洲の子供は殆どさうだが子女の訓育上面白くない、成るべく少くとも自分の身の廻り位はさして勤勞の徳を知らして貰ひたい

七、家屋の廣狹

狹い家に家族が多いのはどうも不良兒を作り易い、特に性的方面の危險で、たとへば男女間のことを見てはならないことを子供が知つて了つたり其の爲めに異常に早熟になつて性的惡癖に陷り易い、この點を滿鐵などで考へて家族の多い社員には間數の多い社宅を給與するやうにして貰ひたいが

八、絹夜具を避けること

夜具は木綿物のごつごつに限りやわらかいものは子供にはいけない性的惡癖に陷り易くこの點の醫學的關係は遺憾ながら私には判らないが經驗上絹夜具はこの點どうもいけない

九、兩親の趣味に注意

感化され易い子供の頭は善惡環境によつて怎うにもなるが兩親が夜おそく麻雀や、花札を弄ぶことを子供等がみて居れば決して善いことではない、成るべくこんなことは子供にかくれてやつて貰ひたいが子供の居る前では大人の言動は細心注意して貰ひたい（終）

雛祭りは子供本位に

此の頃の雛祭りは餘りに華美過ぎる

◇…雛祭り は他に類例を見ない典雅な行事でございまして、美俗保存といふ上からも、また教育的見地からも、これが保存に努むべきだと思ひますが、しかしながら、今日稍ともすれば、その雛が子女の爲めのものといふよりもむしろそれぞれの家のものとなり、あまりに華美贅澤に流れ、本來の意義を失はうとしてゐるのは遺憾な事だと思ひます。雛祭りは飽迄子供自身の持つ祭りでなければなりません、その意味に於きまして、今日の如き骨董的美術趣味をもととした

◇…大人の 見るべき雛及び調度を用ひる雛祭りには、にわかに賛成しかねると思ひます雛祭りは結局に於きまして人形愛護の祭りであるべきで、人形を愛するといふ心から、やがて弟妹を愛するといふ心を導き、更に隣人を愛するといふ心に誘導する爲の最もよき行事なので、雛祭りは是非この意義の上に今後の發達を期すべきだと信じます、さすれば自然と日常愛玩の人形が主體となるわけで、一體私は雛祭りといふものは、庶民階級の間に於きましてはきつとこの形式で發達して來たものだらうと思ひます。また

◇…發達の 經過はたとへどうあらうとも、雛祭りの意義はこゝに求めなければならないと思ひます。人形祭としての雛祭りは當然に子供本位のものです、人形の裝飾も雛壇の飾りつけも、それ等はすべて子供に委れ、その創意に待つべきです、かくしてその日一日は子供を中心として、家内中が子供になり彼等のために快よく遊んでやるべきであると思ひます（荒井信子女史）

肥り過ぎの人にはどんな食物が最もよいか

肥り過ぎはいろんな病氣を起しやすいものです。心臟病や動脈硬化など最も肥りすぎの人に多いとされて居ります。そこで肥り過ぎの人には脱脂食餌法と云ふのが行はれて居ります。その基礎食餌献立を記しますと

◇朝食

食品	量	カロリー
コーヒ・紅茶	二〇〇CC	
牛乳	二〇瓦	一四
黒パン	約五〇	一一六
果實	一〇〇	五〇

◇十時

食品	量	カロリー
果實（林檎）	〇、四	五〇

◇晝食

食品	量	カロリー
肉	七五	一〇〇
鹽水煮野菜	二〇〇	五八

◇四時

食品	量	カロリー
おから	一〇〇	一一九
牛乳	二〇〇	
ビラチン	二枚	

◇夕食

食品	量	カロリー
コーヒ・紅茶	一五〇CC	一四
牛乳	二〇	
粥	一椀	七〇
味噌汁	同	五四
魚（少脂）	七五	八〇
野菜	一〇〇	二九

◇就寝前

食品	量	カロリー
果實	一〇〇	一〇〇
合計	一日八九五カロリー	

此の献立を基礎として次表の食品中好きなものを三品なり四品なり適宜補充すれば良いのです。即ち

食品	量
ロース（少脂）	八〇
豚カツ	四〇
ハム	四〇
鷄フライ	六〇
鱈、カレイ	一〇〇
鰯	四〇〇
鰊	六〇〇
粥	三分二宛
チーズ	五〇
バナナ	一本
蜜柑林檎等	二〇〇
オカラミール	一椀
グリース・米	三〇
馬鈴薯	一〇〇
豌豆（未熟）	一一〇
里芋	二〇〇
午蒡	一〇〇
トマト	五〇〇
牡蠣	一二五
腸詰	二五
砂糖	二五
白パン	四〇
牛乳	〇、七合
クリーム	三分一合
ケイフル	一合
飯	半椀
葡萄	一二五
乾無花果	三〇
豆腐	半分
うどんそば	九〇
豌豆（乾）	三〇
人參	三〇〇
甘藷	八〇
蕪	五〇〇
大根	五〇〇
以上一品	一〇〇カロリー（單位瓦）

此の方法により脱脂の目的が或程度まで達せられます、オカラミールはゼラチンを少量の水で溶き温い牛乳に加へ、よく擂つたオカラに入れて粥狀にします

相談欄

▼何事によらず御相談に應じます
▼質問はすべて端書のこと
▼滿日相談欄宛て

毛糸編物と關税

日本毛糸で編んだ子供用のチヨツキを三枚ばかり一しよに内地に送りたいのですが税金がかゝりませうか、お尋ねいたします（伏見町おみな）

内容が通關係によつて日本毛糸であることを認められさへすれば當然免税になります

電球廢物の利用

ヒラメントの切れた廢物電球の利用法をお教へ下さい（市内滿洲生）

ヒラメントの切れた電球はそのまゝ利用することは出來ませんが電氣會社では交換した心切れ電球を利用して新らしいヒラメントを入れ再び電球につくるさうです

夜間商業科

私は商工學校の夜間商業科に入りたいのですが商業科の科目及入學手續をお教へ下さい（市内ＫＭ生）

科目は英語、簿記、支那語、珠算、新學期は四月六日から開始、手續は同校宛御照會下さい

セルロイドの接合

セルロイドとセルロイドを附着させる方法を御教へ下さい（市内一學生）

セルロイドの接合には專らアセトンが使はれてゐます、若し活動のフイルムのやうなものを接合する場合は表面のゼラチンを剝ぎ取つてアセトンをつけ手早く接ぐのですが多少手際を要します

最高速度の怪物自動車

乗物のスピードアップは近代に於ける歐米發明界の興味の中心になつてゐるかの觀がある、ところで、今度又もや英國に最高速度の怪物自動車が現れた、此の自動車は空氣の抵抗を極小にするやうに出來てゐて、モーターは實に千四百馬力操縱者のマルコム氏はヘンリーセグレーブ氏の時速二百三十一哩といふレコードを破らうと大いに意氣込んでゐる

二十分美化

靜明高女校長　村井榮藏氏

◇…掃除をするといふことは家庭の主婦として最も大切なことでありながらとかく怠り勝ちになり易いことなのですが、滿洲育ちの女子にはさうした弊が特に多いやうに思はれます。

◇…掃除は形式的に見れば單なる日常の作業の一つにしか過ぎません、しかし、私は掃除を勤勞を尊ぶ意味から見て、或は又環境の美化を目的とすることから見て大きな精神修養の一つであると思ひます。

◇…さうした見地から私の學校では毎日放課後全校職員生徒が協力して二十分美化と稱し、二十分間内に校内外の清潔整頓を行つてゐますが、白いエプロンをつけ、マスクをはめてめいめいの分擔區域を一生懸命掃除してゐる狀態は涙ぐましいばかりです。

◇恐らく斯うした勤勞の習慣と美化の精神は將來、家庭の主婦となつた場合、家庭經濟の上に、育兒の上にも必ずや大きな効果を齎すものと信じます。

童兒の目に映じた 酒と煙草

—入賞綴方作品（中）

酒や煙草は害になる

大連大正小學校四年　根橋健二

僕この間電車の中でどこかで酒をのんで來たらしい支那服を着た日本人のやうな人が酒によつてねむつて居るのを見た。僕は其の人を見てずいぶんきもちがわるかつた。

僕は其の時ふとうちのお父さんのことをかんがへた。うちのお父さんはながいこと「じんぞうえん」といふ病氣でねてゐらつしやつた時のその前のことを思ひ出しそのころはよくたばこをのんでゐらつしやつたが今ではからいものも、酒も煙草ものまなくなつた。それで今は大へんごじやうぶになりました、びやうきなどは一つもいたしません。そこで僕には酒や煙草がずいぶん人のがいをするものだとさとつた。

僕はよくいろいろの所で煙草をすばすばのんでゐる人を見かけるそして、それを見ると僕はいつもきもちがわるく思ふ。

僕の家にはよく煙草をのむ人が來る。そのお客がかへつた後でおうせつまに入るとへやがくさくムッとする、それで僕はいつもこう思ふ。

「くさくもあるし人のがいをする煙草や酒は大きくなつてものまぬやうにしやうとかんがへてゐる」僕のけつしんは

大人になつても酒や煙草のやうな人にがいをあたへるものはけつしておぢいさんになつてものまぬとけつしんした。

殊に女は酒や煙草をのまぬやう

大連沙河口小學校五年　佐藤敏子

酒を飲む人の中には一人で飲めばいゝのに飲まない人をさそつてむりに飲ませる人があります。飲ませられた人は始めはいやいやだつたがだんだんお酒の味がわかつて來てしまひには友達にさそわれなくても自分一人で料理屋などに行つて飲むやうになり、又こんどはべつの飲まない人にもすゝめます。そういふことになるとだんだん酒を飲む人が多くなつて來ます。

こんな事がくりかへしてゐたら日本はすぐにびんぼうになつて亡んでしまひます。

お酒は又體に良いのならいゝが體の毒にもなります。私はよく町に酒によつてふらふらしながら歌などを歌つて歩く人を見る時があります。ちよつと見ても目をそむけずにはゐられません。又そればかりではありません。道を歩いてゐても危險です。自動車が來ても自分で自由に道のはしの方に寄らうとしても體がふらふらして思ふやうになりませんからますますあはてゝようとしても足が自由になりません。自動車の方でもぶうぶうならします。そんな事をしてゐるうちに自動車にひかれてけがをする事があります。又或は死ぬかも知れません。こんなに酒は惡いものですから日本にお酒を飲む人がたくさんゐたらそれは大變惡い事ですから私達は大人になつてもお酒などは飲まないやうにしなければなりません。

殊に女の人がお酒を飲むのは見にくい事ですから私達はけつしてお酒を飲んではなりません。

又煙草はお酒ほど惡いものではありませんがやつぱりすつては惡いものです、私は煙草の煙りは大嫌ひです。時々お客さんがゐらつしやつて煙草をすひます。そしてそのけむりが私ののどの所までくるとすぐせきが出るから困りますけれどもお父さんは煙草をのまないのです。お客さんのゐらつしやつた時だけけむりたいのです。

女が煙草をプカプカ吸つてゐるのはほんさうに見にくいものです私はよそのおばさんがすつてゐるのを見て煙草など吸うのはほんさうにいやな事だとおもひました。

世の中にはお酒や煙草などはおろかごはんもたべられないやうな人がたくさんゐます。それなのに酒や煙草をのんだりしてぜいたくをしてゐたらもつたいないと思ひます。今まで酒や煙草をのんでゐたお方はなるたけあはれな人たちのために酒や煙草を買ふお金をきふしてみんなが一しよにお正月のおもちをたべたらどんなにうれしい事でせう、どうか日本の國のために日本の國民としてお酒や煙草などあんなつまらないものをのむ事をやめてりつぱな日本人になつて下さいませ。心からおいのりいたします。

又私も大人になつてもけつしてお酒や煙草をのまない事を今からかくごしてゐます。

皆様もお酒を飲む人にお酒はほんたうに惡いものだと云ふ事をいつて日本の國民は一人も酒や煙草をのむ人がないやうにしたいものだと思つてゐます。

桃の節句に 雛ずし

關東の方では餘りいたしませんが關西の方では雛ずしと言つて三月のお節句には、いろいろ細工したすしをこしらへます、材料は普通のすしに用ひるものと變りはありませんが形が違つてゐるので子供達に喜ばれます、これは桃か櫻とか、蛤とか、つまり雛に縁のあるもの、または春に關係のあるものなどに模つて美しく作るのであります

桃花ずし

すし飯を丸く握り、その上に海老で桃の花の形をつくります、海老は車海老を鹽茹にして皮を剝き、小口から一分ぐらゐの厚さに切り曲つた形を利用して之を五つ順に組合せ花の形にします、花の心は玉子のそぼろなどをあさからのせます、これを最初に濕布布の上に並べておき、その上に海老を乗せたつた飯を載せて、布巾ごと包むと造作なくよい恰好に出來ます

滿日各地版

哈爾濱

破損率低減のため責任機關車制實施
鐵道の日本テンポを實現すべく勞農聯邦の輸送改善

ソウエート聯邦ではいかにして鐵道の日本テンポを實現せんかと努力してゐるが、中央委員會では輸送改善の先決問題として機關車の破損率を少くしかつ修繕能率の增進を必要とし機關車隊に責任機關車制を實施するに至つた、その方法は一機關士は乘務せる機關車にたいして絕對的の責任を負ふ義務あり若し破損した場合はその責任を明瞭にし相對運行法を採用した結果ベセルスキー鐵道は好成績をあげた——謂はゞ機關士は一度機關車に乘つた以上終生その機關車と生命をともにする制度で世界に全く類例のない機關車が生活の本據となつた樣なものであるといふこれはプラウダーの社說に掲載されたもので哈府で放送してゐる

平家にあらずば人にあらず
漸く赤系の天下來る

東鐵從業のロシヤ人は臨時雇傭、二重國籍人の徹底的な解雇で全くソウエート國籍人の天下となり、その子弟も赤昔の如く白系は總て逼塞してしまつた、運動場のスタヂオンも今では赤系の子弟のために占められ白の子弟はワイ、エム、シにかたまつて赤、白對抗の氣力は一掃された、まさにこの光景は平家にあらざれば人でないといふ實景、白派の子弟は日一日と肩身を狹められ、露支紛爭の解決を最後として氣息奄々の有樣である、ソウエート人はその子弟の體育向上のために大に革新を計る意氣込みである

ゴーリキー氏
近く歸國か

スターリン氏から蘇聯の國賓になつてゐるマキシム、ゴーリキー氏に個人として歸國を促す手紙を出したゴ氏は夏になつたらモスクワに還り六ケ月滯在し再びソロンに向ふと返答した、ゴーリキー全集は既に完成したと

逃亡農民送還

ペルシヤ領にソウエートから最近多數逃亡する農民があるのでペルシヤ政府は其等の避難民は全部ソウエートに送還することになつた

自動車道路

依蘭道寶清縣公署から東鐵に對し穆稜、寶清間の自動車道路開設のため補助金として三萬元を支出して欲しいと申請して來た、東鐵にては穆稜鐵道の延長と將來の貨物吸集策のため補助金下附について研究中であるが、寶清、穆稜縣下リシチウ村までの道路は三百四十キロでこの自動車道路の開設には五萬六千元を要するといふ

濱江雜俎

東鐵各沿線の驛食堂の賃借契約は一ケ年となり安達は金二百四十留でラウチコフ、ホンダーゼが引受け締門はギギペルヤ、寬城子デ、エヌ、カルスーデン、海林、雙城子、陶賴昭、富來爾、牡丹子、米沙子、訥江、ヒンガン等である

◇

二十二日の東支金留換算率は二九一元

◇

長春日本領事館火災のため高橋民會長は在留民一同を代表し、加藤會商工團を代表しいづれも見舞電を寄せた

◇

ヤ、ウ、トロイチウク氏は營業課次長ロ、ゲ、ル、スポート氏は東部料次席に任命された

◇

獸醫部主任中村勤業係は十八日奉天において開催される全滿獸醫學會に出席のため出發、會は十九、廿日の兩日である

◇

東鐵の金留對地方運賃換算率は一金留二元三角六分

◇

十四日東支取扱の特產は四百廿車十五日は三百五十車である

◇

西部線八一九キロに武裝馬賊襲擊驛員を脅迫したが、金錢のないので一支那人に重傷を與へて行方不明

◇

十六日から哈府で極東學生大會を催した

◇

モスクワでは全露勞農會議を開くと放送あり

◇

モスクワにては市民艦隊を編成し國防の充實をせねばならぬとその組織に着手したと

◇

オスアフイアヒムの全露航空充實のため各縣において飛行協會支部の組織を積極化すに努めてゐるがアルハリースキー市にては本月廿五日飛行協會主催の示威を行ふと

◇

管理局長は汽車課事務室の家屋を從業員のために俱樂部に提供した

◇

蔡家溝の驛長次席であつたハロチロフ氏は長春驛に轉勤を命ぜられた

◇

滿支の地方換算率は二九〇元

◇

十九日の東支取扱貨車特產は二五〇車

◇

日滿、東支聯絡會議に出席した福井參事は二十日歸哈、ロシヤ代表が日本の交通機關の整頓せるを視察し感心してゐたと、大宮工場では見本に驛長を借りて行うとの戯談さへ語つたといふ

◇

英國總領事は賜暇歸朝し留守中はメージヤー氏が代理してゐる

◇

三月十日から三日間民會公會堂で名古屋物產の見本市を開始、本年のトツプを切つて夏物の販賣戰を先づ催すと

◇

舊正あけで小春日和、屋上の除雪作業が始つた、二十日の東鐵沿線の氣溫は滿洲里二九度、ハイラル三一、チチハル二〇、ハルビン二〇、一面坡一五、橫道河子一四、ポクラ一六、寬城子一八——街上の雪水を含み、春を語る

歐亞聯絡列車から
結構な佛國 活氣に富む獨國

【ハルビン發】一晝夜遲れて廿一日午前八時半到着した歐亞直通列車には思想犯罪の研究に歐洲各國を視察して來た司法書記官池田克氏、ドイツ語研究のため留學してゐた山縣高等學校教授宇野喜代之助氏、國際汽船會社服部技師の一行通過歸國したが左の如き土產話があつた

池田書記官

「主として佛蘭西を研究して來たが、經濟條件が非常によいのと農民のうちでも中農階級が多く、其れに工場勞働者は八割まで外國の勞働者である關係から共產黨の勢力は薄弱で、一般民衆間に存在力をもつてならない其れにデモンストレーシヨン、マンフアステーシヨに對する警察の取締が嚴重であるため共產黨は手も足も出せない、歐洲では反共產黨の運動が強い關係もあるが、問題は獨逸で、既に昨年の總選擧に共產黨は廿一名議席を多く獲得し現在七十四名あり增加はするが減少する模樣はない、この點は日本と稍々社會狀勢が同一にあるやう考へられた然しインテリは埒外にあつて共產黨は全部筋肉勞働者であるため大學の學生などは改進派に參加し反動的傾向を現はしてゐる

◇

將來日本きもの如展望を想像することは好まぬが——學生、インテリーが共產運動のリーダーとなつてゐるが、次第に驅逐される時代が來るとも想はれる、思想犯罪の取締については特別なものはなかつた、日本では結社をも取締るが、歐洲では共產黨は是認されてゐるのだから其の點は多少法制において違ふも實際上取締については變つたところはないと——

服部技師談

獨逸の合理化は益々研究されつゝあるオスンブルクのエム、エー、エン(デーゼルエンヂン製造工場)に用件あり同地に滯在してゐたが、獨逸の今日あるは全く組織の力であると思ふ、假令へば一工場に十數名の技師がたつて常に細心の研究と不斷の努力を續けてゐる、各部の職工出身のもので技能を有する職工長は總て技師長の下に隷屬せず支配人の直屬となつてゐるから職工長の意見も容れられ人格的に尊重されてゐるために總てが責任をもつて當るといふ風であり、徒弟にたいする指導の如きも一日二時間は必ず模型につき研究せしめ實習に當るので立派な熟練工が養成される譯である

◇

又大學を出たものは各會社工場共に一定の最低俸給が共通的に決定されてあつて、逐年すればいくら、十年すれば何程と給料を上げるのだが、常に最低生活を規準としてゐるなど獨逸式である、合理化のために二十五年勤續したものでも機械の注文がないと直に解雇されるが、一定の退職手當が支給されるので其の日から困るといふ程ではない其れよりも困つてゐるのは失職すると失職救濟の支給を受けられるが、一週二、四日働いて生活してゐる階級のもので失業救濟を受けることはできず、收入は少ないために生活が充分にやつて行けぬ、それでも一生懸命に働いてゐるから豪い

◇

オスンブルグ市は舊い都市で十七萬の人口に十六ケ所の教會あり、ルーテルの出た土地柄ではあるがカトリツク教も依然として盛んで新教徒とは絕對に結婚をしない習が殘つてゐる、宗教の信仰心も厚く毎日曜に教會へ行くもの多く——普通の日でも禮拜堂に詣り祈禱するが、彼等は「世界人類のために幸福を與へよ」と祈り宗教は依然として力を有してゐる

奉天

區長制度は愈よ廢止に決定
町內會長が事務取扱

小倉奉天地方事務所長は廿一日午後二時市內各町內會長並に區長を地方事務所會議室に招集し區長制度廢止及び六年度公費引下げに關し協議會を開き協議の結果同協議會の座長に推薦された上田統氏の區長制廢止に關し種々事情と理由をのべ說明しこれが賛否を諮りたるに對し滿場一致で廢止に贊成し公費引下げに關しては大岩地方係長の公費查定に際し地方委員に諮問の上幾分引下げを行ふべき旨說明あるに止め午後五時閉會、直に公記飯店に於て懇親宴を催した、なほ前記區長制廢止は來年三月までの間は區長の職能を町內會長に振當てるに止まり明春改めて一般に適用される町內會長規則を作成することになつたがその委員として區長側から中村、京谷、入江の三氏、町內會側から齋藤、大島、加藤、大間知、吉見の五氏地方委員側から尾崎、鯉沼、藤卷の三氏それに鹽尻、上田の兩氏を加へて十三氏を擧げ之に一任した

巡査を傷けた曲者逮捕

廿二日午後二時半頃奉天署の福田巡査が柔道團試合見物からの歸途市內葵町十九番地先で擧動怪しい一支那人を認め誰何するや彼は抵抗を試み所持してゐた金槌を以て福田巡査に打つてかゝり同巡査の頭部に負傷せしめたので福田巡査は之に組つき金槌を以て彼の頭部を打ちつけ更に一發の威嚇發砲して漸く逮捕し目下嚴重取調中であるが、去る六日の白晝藤浪町柳元かめよに金槌を以て打つけ負傷せしめ逃走した犯人の野菜賣りらしいと

段外柔道團體の優勝旗爭覇
團體では撫順優勝

第九回全滿段外者柔道團體優勝旗爭覇は全滿講道館柔道有段者會主催の下に廿二日午前九時から奉天道場に於て開催された、沿線各地からの參加團體は

大連、旅順、沙河口、瓦房店、大石橋、營口、鞍山、遼陽、奉天、撫順、鐵嶺、四平街、長春、公主嶺、本溪湖、安東

から總て四十二團體の多數に上り來賓として立川署長、都甲文化協會支部長等その他各地よりの應援者は會場を目がけて詰めかけて觀衆とて場內は立錐の餘地なき盛況を呈し試合開始前既に緊張味が漲つてゐた、先づ主催側伊佐副會長の開會の挨拶後試合上の注意事項も種々說明があつて四十二團體を東西兩組に分ち兩組とも第一回戰から文字通りの龍虎相搏つ肉彈戰に移つた、試合の進むに從つて益々緊張し東組は第三回戰に於て昨年優勝せる醫大A組が强敵撫順A組と戰つて惜敗し本年は必ず勝つて見せますの意氣物凄い奉天警察A組と大石橋は大石橋に零敗を喫して氣勢を上げ大連一中B組と鞍山は一點の差で鞍山勝ちこれも優勝を期してゐる育成も大連商業A組を難なく倒し第四回戰に入り試合は愈々火花を散らし奉警A組は撫順A組と組合つて奮戰したが及ばず惜敗し、鞍山對育成は斷然育成勝ち、準優勝戰は撫順A組と育成組となつた、當日の優勝戰と思はれるこの試合は兩軍緊張し切つての力戰に觀衆の手に汗を握らす大接戰を演じたが二點零で撫順A組勝つ、又西組は四回戰に大連武德對撫順B組で武德軍勝ち、公主嶺對大連二中B組は三對零で公主嶺勝ち氣勢を上げ準優勝戰は大連武德と公主嶺となる當日は公主嶺軍大いに振ひ四對零で大連武德軍を難なく倒したかくして優勝試合は撫順A組と公主嶺となつた撫順軍は最初二點を得て氣焔を上げ公主嶺の眞庭氏一點を取り返したが又も撫順に一點を奪はれ三對一で遂に撫順A組優勝した、準優勝戰後大連より來奉せる山田、小山、前田、山根の各六段によつて昇段資格者並に有段資格審査が行はれた又個人優勝試合では奉警の本鄕氏が全く一人舞臺で鮮かな處を見せて全勝しかくして撫順A組には優勝旗が輝くその他入賞者には夫々賞品が伊佐副會長の手によつて拍手裡に授與され盛會を極めて午後六時十五分閉會したなほ當日の成績左の如し

▲東の部

第一回戰
撫順A 四—一 四平街
本溪湖 三—二 遼陽
工專 一—三 安東
撫中 ○—五 鞍山
工專A 五—一 鐵經理

第二回戰
醫大A 二—○ 奉道
撫順A 四—一 安中
奉警A 三—○ 本溪湖
大石橋 二—一 大二中A
安東 一—二 大一中A
長醫 二—三 鞍山
育成 三—○ 工專A
練心館 一—三 大商A

第三回戰
醫大A ○—四 撫順A
奉警A 三—○ 大石橋
大一中B 一—二 鞍山
育成 三—○ 大商A

第四回戰
撫順A 三—一 奉警A
鞍山 ○—三 育成

準優勝戰(○勝×分)
撫順A 育成
×上田 ×谷井
○又木 田中
×宮秋 ×山野
×谷口 ×根來
○渡 前畠

▲西の部

第一回戰
大一中A ○—三 大武德
醫大B ○—三 撫順B
瓦房店 不戰一勝 埠頭
大二中B 三—一 營口

第二回戰
旅順警 二—一 鐵嶺
大武德 三—二 沙河口
大憲兵 一—三 大商B
撫順B 三—一 大連場
公主嶺 二—一 奉驛B
工專B 三—二 埠頭
鐵道教 三—二 奉中
大二中B 二—一 大連警

第三回戰
旅順警 一—二 大武德
大商B 一—四 撫順B
公主嶺 三—二 埠頭
鐵道教 一—二 大二中B

第四回戰
大武德 二—一 撫順B
公主嶺 三—○ 大二中B

準優勝戰
大武德 公主嶺
×小島 ○寺林
賀門 ○眞庭
×大木 ×大山
庄司 ○河內
久米 ○野田

決勝戰
撫順A 公主嶺
○又木 ×寺林
○上田 大山
谷口 ○眞庭
○宮秋 河內
×渡 ×野田

▲順位 (團體)一等撫順、二等公主嶺、(個人)一等本鄕(奉警)二等眞庭(公主嶺)三等渡(撫順)

町のニュース

渾水泡派出所における不逞鮮人襲擊事件で奉天署から多田、根本、一の瀨の三巡査の應援警官が廿二日十五時半發安奉線急行で現場に急行した

◇

奉天高女校では廿三日午前十時から同校講堂に於て中國語、國語、地歷、數學、歷史、修身、英語、唱歌、體操等の學藝大會が開かれたが各科とも上出來で盛況を極め午後三時頃閉會した

◇

東拓奉天支店高森里見氏の嚴父は廿一日死去したが廿二日午後二時から橋立町葬齋場に於て盛大な葬儀が營まれた

◇

市內彌生町七奉天興業組合代表河野通雄(四七)は某事件に關する橫領罪で廿一日强制執行處分により收監された

◇

長春芳野町大宮モスリン店員谷口幸吉(二〇)は店の金百五十圓を拐帶し廿一日朝行方を晦ましたが奉天方面に逃走せる形跡ありその筋へも搜查願ひを出した

人事

▲大森滿鐵地方部長 二十二日來奉ヤマトホテル投宿
▲太田同學務課長 同上
▲村上同鐵道部長 二十一日歸連
▲酒井同庶務課長 同上
▲山領同工務課長 同上
▲二宮憲兵隊長 廿一日夜旅順へ
▲迫大連運輸事務所長 二十一日四平街へ
▲太田滿鐵運轉課長、二十一日夜長春へ
▲松田關東廳高等課長 二十二日過奉安東へ
▲植田本溪湖署長 二十一日夜歸任
▲佐藤瓦房店署長 同上
▲名和奉中校長 二十二日朝歸奉
▲谷本關東廳警務局警部 二十一日夜歸旅

高女志望者

安東高等女學校今年度の新入學生徒募集は九十五名であるが一般願書の受付は二十日迄となつて居り當日願書受付を締切つたが志望數は左の如くで百四十四名に達して居る

校名	第一志望	第二志望	計
安東大和	五一	—	五一
同朝日	一八	—	一八
鷄冠山	一	—	一
連山關	一	一	二
橋頭	四	一	五
本溪湖	三	—	三
奉天彌生	四	一四	一八
同春日	—	二	二
同附屬	—	一	一
營口	一	一	二
大石橋	—	一	一
四平街	一	—	一
ハルビン	一	—	一
楚山	一	—	一
寧邊	一	—	一
龍岩浦	二	—	二
南市	三	—	三
清州	一	—	一
江界	一	—	一
熙川	一	—	一
義州	一	—	一
定州	五	—	五
宣川	四	—	四
新義州	六	—	六
安東普通	七	—	七
新義州普通	二	—	二
義州普通	三	—	三
計	一二三	二一	一四四

本溪湖

陸軍記念日

來る陸軍記念日の諸種催し方法に關し廿日午後一時より地方事務所階上に各方面の有志多數會合協議の結果左の催しを爲すことゝした

一、慰靈祭
二、模擬戰
三、小學校に於て講演會
四、一般祝賀會
五、公會堂に於て實戰者其他の講演會

なほ當日守備隊にては營內を開放し一般の參觀を歡迎する

婦人會例會

婦人會にては二十日午後一時より本溪湖俱樂部階上に於て例會を開催せしが當日は尾崎郵便局長の有益なる講話等ありて盛會であつた

ピンポン大會

大連新聞支局主催のピンポン大會は二十二日小學校講堂に開催したが地事、學校、病院、公司、市中の五チーム出場して非常なる盛會であつた

篠原五段來溪

滿鐵劍道師範篠原五段は二十二日來溪午後二時より滿鐵道場に於て猛烈なる稽古を爲した

安東

新川巡査家族に各方面の見舞金
共濟規定改正の聲揚る

モーゼル拳銃所持の四鮮人馬賊より襲擊を受けた渾水泡駐在所は新川巡査の應戰に依り見事に擊退せしめたが其際二名の愛兒が賊彈を受け目下滿鐵醫院に入院中であるは既電の如くなるが安東署では直に署員一同の名を以て見舞金を贈呈せしめ亦關東廳よりは警務局長の名を以て見舞電が寄せられた關東廳當局としては警察官本人が負傷せし場合は共濟會より相當の見舞金あるも家族の負傷等には其の特典なき爲め一般からも國境警備にある警察官の家族に對しても此の特典を授くべきであると言ふ聲が高い尙今回の事件に對し安東昭興記者俱樂部員一同は見舞の意味を以て金一封を贈つて慰める處あつた

遊南舞妓の慰安大會
珍催し終る

可愛らしき半玉達が首を長くして待つて居た昭興記者俱樂部主催の遊南兩地舞妓慰安大會は二十日午後六時より料亭すみれに於て開催された主催者側は時間前に全部顏を揃へ當日の主賓たる舞妓達の來場を待ち受けた遊南兩地の舞妓九名はおひくさ來場今日を晴れと美しく飾り中には奇拔な變裝姿も見受けられた來賓としては元安東警察署長古藤誠藏氏其他多數あり主賓の舞妓は床の間を背にして一同席に就いたがまるでお雛樣を列べた樣であつた主催側はお膳を運ぶやらお酌をする等目の廻る程の接待振りをあらはし宴半にして主賓達の美しい手踊りあり珍無類の與興福引あり一同腹をかゝへて笑の殿堂を築いた、其の後各自の隱し藝續出するありて午後九時過ぎ主賓の舞妓には各々菓子折を持參せしめて此の稀つた催しも大盛況裡に終了した、尙當日の變裝競技には左の舞妓は入賞した

▲一等千代丸(ト一)▲二等スズメ(ト一)▲三等チヨツ平(海樂)▲四等トンボ(由良の助)▲等外マリ子(玉ノ家)▲五等光江(松葉)▲同タカラ(東雲)▲同久松(ト一)▲同竹子(松葉)

開原

地委聯合會出席

奉天に於て廿三、四の兩日開催の全滿地方委員聯合會に出席の筈であつた佐竹議長は頃日來入院加療中につき二十日開催の地方委員茶話會に於て佐藤祐太郎氏出席の事に決した

初年兵の行軍

開原守備隊にては下芝中尉引率の下に二十一日午前九時出發開原金溝子間の初年兵の行軍を行つた

鐵道警備諮問

開原守備隊飯田中隊長以下將校並に下士一同は鐵嶺第五大隊本部にて實施の森守備隊司令官の鐵道警備の學科諮問の爲め二十一日第二八列車にて鐵嶺に出張

普蘭店

かるた大會盛況
二十一日白熱的競技

本社普蘭店支局主催のかるた大會は既報の如く二月二十一日午後一時から警察署俱樂部に於て開かれ先づ支局長代理として高田公學堂長の挨拶あり次で酒井幹事の競技に對する注意等ありて直に競技に移り最初は源平競技であつたが午後四時個人競技に入り愈々白熱化し觀衆も刻々增加し田中氏姬野氏山路氏等吟者の朗々たる一言一句に歡聲叱呼指頭火花を發する光景物凄く斯くて午後十二時に競技を終り高田公學堂長から左記入賞者に對し本社支局の賞品を授與し散會した、因に高田公學堂長から本大會の源平賞として金一封を寄贈された

▲A組一等二木夫人、二等小笠原孃、三等高橋孃、四等中條孃
▲B組一等布川、二等相澤、三等三宅、四等酒井(息)、五等田中孃、六等酒井夫人、七等酒井、八等山內、九等高田、十等古田

旅順振興策

旅順の姿 —(1)—

旅順民政署長 米內山震作

日露戰役以來、世界に名高き旅順市は戰爭直後の殷賑に引き替へ海軍部隊の數次の縮小撤廢、卽ち大正三年鎭守府の廢止、同十一年要港部の廢止、同十四年防備隊の撤廢等が主なる原因となり、加ふるにスピード一時間の距離を以て新興大都市大連を控へて居るため今や市勢振はず、僅かに關東軍及び其の所屬官衙學校、軍司令部及び陸軍駐屯部隊並に海軍駐在臨時派遣隊等の官吏及軍人で市の生命を維持して居る樣なもので、いはゆる商業都市でもなければ、勿論工業都市でもなく、謂はば消費都市、しかも洵に淋しい小都市である

……◇……

旅順市の地域は總面積六百五十八萬三千三百五十一坪、卽ち一平方里四一である、茲に最も注目に値するものは、市內に軍用地の多いことで、陸軍用地は三百二十三萬坪、此の內要塞司令部所屬の分は二百十二萬坪で、殘りの百十萬坪は軍司令部所屬である、又海軍用地は六十萬坪で、是亦相當の面積に上つて居る、此等の軍用地と旅順市の發展との關係は頗る重要性を帶びたものであることは、云ふまでもなく、近來軍用地の整理開放の論も相當有力になりつゝあるは、時勢の然らしむる處であらうが、兎に角、旅順の近き將來に橫たはれる大きな問題の一つである、此の點に就ては何れ後に述べることゝする

……◇……

次に旅順市の人口は、昭和五年十一月末日調に依ると、內地人一萬一千八百五十八人、朝鮮人百六人中華民國人一萬八千六百四十八人外國人十八人、合計三萬六百二十二人であるが、此の外に市の人口には含まれて居ない所の軍隊、重砲隊、衞戍病院及海軍臨派隊、無線電信所の委員等合計一千六百人之に關東廳刑務所囚人凡そ八百人を加算計上せば、旅順は約三萬三千人の人口を有する都市と見てよい

……◇……

然らば從來旅順市に於ける人口及戶數增加の傾向は如何であるかを調べて見ると、大體において最近では日本人の人口及戶數は概して一進一退の傾向が見え、中華民國人は年々相當增加を見て居るがこれを劃期的にみると明治三十九年、卽ち日露戰役直後は、一萬二千四百人、大正元年は一萬八千三百人、大正十年は二萬一千七百人昭和元年は二萬四千人で、最近は前記の通三萬六百人を數ふるに至り二十五年で約二倍半の人口となつた譯であるが之を日支人別にして見ると、日本人は三倍餘、中華民國人は二倍餘の增加である、戶數に付ても同樣である、日本人の著るしき增加は、誠に結構であるが、俸給生活者及其の家族の增加が主なるものと推定される

……◇……

次に旅順市の職業別人口を見るに、昭和四年末では矢張り公務自由業を最なるものとし、全人口の約三割を占め、又市勢に最も關係深い商工業者は、全人口の約四割を占めてゐる

……◇……

惟ふに、近年以來旅順市は、戶數及人口共增加して居るが、その增加を見ながらも、所謂市勢の振はぬことは、世の均しく認むる所で、多くの都會に見る樣な殷賑な都市風景を見ることは出來ぬばかりではなく、寧ろ陸に海に漸次淋れ行く感じを抱かせて居る、殊に先年以來經濟界不況の爲でもあらうが、商工業者一般は勿論、漁業者も、果樹園業者も、養蠶業者も皆沈衰の巷を彷徨して居る、悲鳴は其處、此處に聞える、給料生活者が全人口の過半を占めてゐるけれども、其の所有財を旅順市場に消費しないのが少くない、却て隣接大連市に散ずるの如何に多きかを思ふ、若し夫大連よりの旅順出張商人に年數十萬圓の奉仕をするに至つては、旅順商業界の打擊も少くはあるまい、何れにしても旅順の淋れ行く姿は物の哀れを感ぜずんばあらずで、何とかして此の淋れゆく旅順の都を振興させて行かなければならぬといふのが、現在旅順市の持つ大きな惱みであつて、之が振興策に就ては旅順としては從來とても、色々と考へぬでもなく、又現に各方面で考究中のことゝ思ふ

日比谷に動く春 東京日比谷公園にて

旅順

昭和園貸下方法　今年から改善か
近く市會に上程

毎年繰返される昭和園貸下問題も愈々近く參事會を經て市會に上程されるがその貸付方法及人選に就ては宜しく市民多數の意のある處に向ひ善處し合理的解決を望む處で隨つて本案の審議は一層の愼重さ考慮、研究の上にも更に研究をなすべき重大案件たるは論を俟たぬがそれは扨て置き從來の契約期間の一ケ年制度は種々なる方面から觀て短期に失し此點の改善も亦必要なりとの傾向あるが時代は既に交流電氣の時代に非ず、大連、各常設館も直流となしトーキーの上映も不可能なる現昭和園の狀態はあまりにも不適當なる次第で今期の新契約期を幸ひ市理事者及び參與の各議員に於ても大に考慮の必要があらうと云はれてゐる

傳染病猖獗
二月中の患者

流感の猛威は全滿的に非ず母國方面も非常なる猖獗を極めつゝある折柄本年は殊に旅順、大連間に於て猩紅熱、腸チフス、ヂフテリヤ患者の發生率著るしく一般家庭殊に兒童多き家庭に於ては格別の豫防注意を要する次第で二十一日迄の調査に依る昨年と本年の患者發生比較を見ると左の如し

病名	昨年二月	今年二月
腸チフス	九	十三
猩紅熱	六	十二
ヂフテリヤ	四	十三

以上は大連にて旅順としてはヂフテリヤ患者昨年二月僅か一名であつたが本年は五名を算し内一名は死亡してゐる

艦隊の催し

旅順第一、二兩小學校では來る四月六日來航する帝國聯合艦隊に對し希望として

▲第一小學校では　七日午前九時より「最新巡洋艦と潜航艇との性能」に關する講話、十一日午後一時からは兒童及び保護者の爲め軍樂隊演奏

▲第二小學校では　七日「海軍の任務及び各種軍艦の任務」に關する講話後軍樂隊演奏等の申出をする事となつた

御めでた

▲元寶町一三五　官吏藤田辰也氏長女晴子孃、十二日出生
▲司農陸官五　軍人松井幅一氏二男紀君、十一日同上
▲鎮遠町一　會社員大橋久平氏長男久雄君、九日同上

追悼

▲吉野町六ノ一　教員近藤朴氏長女和子孃(四)二十一日死去
▲朝日町一ノ一九　軍屬濱田林太郎氏母堂みや(七八)刀自二十日死去

鳳凰城

姜團長の招宴

當地東邊陸軍第一團長姜少將は既報の如く二十一日午後四時より日本側官民多數を團司令部に招待して盛宴を張つたが近日また連山關板津第四大隊長始め鐵道總隊冠山、大津安東兩守備隊長、加藤安東憲兵分隊長其他大隊將校通譯官等を招待して親睦宴を催すと

父兄會に寄附

二十日安東本署に榮轉した中山巡査は離鳳に際し鳳凰城小學校父兄會へ金五圓を寄附した

吉林

堀井議長招宴

前民會長堀井覺太郎氏は二十日午後六時より淡月に前民會議員一同を招待して懇親會を催した

吳鐵城氏來吉

國民政府は吳鐵城氏を東北各省に派遣して政治狀態を詳細に視察せしむることゝなつたが吉林にも近く來着する筈である

鐵嶺

僅か廿八秒で切替へ終る
鐵嶺の自働式電話

當地電話交換局の自働式電話切替は既報の如く二十一日夜十二時を期して行はれる事となり石塚領事を始め在鐵知名士多數參觀の爲め出席定刻に先だち遞信局電話課杉技師より自働交換に關する模型使用の説明あり一同階上の電話室に集合愈々切替實施となり黒瀨技手の指揮により舊電話局との連絡線及び今村工手は新電話機絶縁板除去の

位置

に着き五分前列席者も局員も異樣に緊張して刻を待つ一分二分杉本電話課主任のタイム報告が一同の耳朶に響き咳一つなく一種莊嚴の氣に滿つ、正十二時舊電話局は僅か十六秒の早さを以て絶縁板を挿入し「終り」の報告あるや直に新電話局に於ては今村工手電光石火の早業を以て絶縁板を除去し僅か十二秒の早さで完全に切替を終る、切替終ると知るや市内加入者は我こそ一番の使用者たらんとせるものか各電話機は一齊に活動し電燈の明滅機械の音響目まぐるしきばかり、來賓中では藤寄所長が

自宅

に接續して夫人の間に「お休み左樣なら」などの對話を交すなど一瞬にして歡聲渦卷文明を誇る自働式電話も茲に完全に切替を終り鐵嶺の加入者に一大福音を與へた、終了後階下に於て祝宴あり市川局長より自働交換機に關し遞信局の援助と各從業員の苦心を物語り挨拶があつて石塚領事來賓を代表して祝辭あり二時近く喜びの聲に滿ちて散會した

電話番號　全部變更

鐵嶺の電話が自働交換機となつたのでそれに伴ひ電話番號も變更されることゝなつたが新電話番號は特種の火災報知時間通知その他電話局内部のものを除き一般加入者の番號は從來の番號に三百番を加へたもの例へば本社支局は從來一八六番であつたが新番號は四八六番となつたやうに何れも三百番を加へたものが新番號となつた

青訓の組織準備
先づ成立に先立つて　青訓所の趣旨宣傳

鐵嶺青年訓練所は愈々設立の實行事務に着手することゝなり創立委員として小野地方委員議長、紀藤民會長、樫太商工會頭、藤寄地方事務所長、神代驛長、鷲川機關區長それに最も密接な關係のある田所守備隊大隊長等が推薦せられ第一回の委員會を二十一日午後一時地方事務所樓上に開催したが設立に先だちて先づ訓練所の趣旨を普及し入所團員を勸誘し且つ青年を雇傭する有力者の諒解を得るを急務とし其實績を擧げる爲めには青年訓練所後援會を設立し豫備運動を行ふを時宜に適したるものとし後援會設立を決議し近く後援者を募る事にした、而して第一回の宣傳として來る三日滿鐵本社より講師を招聘して青訓に關する講演會を開催し市中各所にポスターや宣傳散紙を配付し夜は青訓映畫を公開する事にした

幼稚園入園兒

來る四月から開園する鐵嶺幼稚園の入園幼兒は地方事務所に於て募集中であつたが相變らず希望者多く本年は九十四名の申込みあり收容定員七十名を超すこと二十四名而も本年の殘留幼兒八名あり本當に新しく入園の出來るものは六十二名で二十二名は豫備員として園兒の異動あるまで入園を待つことゝなる

鐵道警備諮問

森守備隊司令官は二十日夜來鐵當大隊に於て管下各中隊の將校下士を召集鐵道警備諮問を行ひ更に鐵嶺附近に於ける演習檢閲のためモーターカーにて鐵嶺河に出張同夜は松花に一泊廿二日朝八時半發列車にて北行した

遼陽

軍隊送別を兼ね　大々的に祝賀會
陸軍記念日の催し物

遼陽地方事務所長は二十三日午後一時半から社員倶樂部に關係各方面の參集を求め三月十日の陸軍記念祝賀方法に付協議する處があつたが今回は駐箚師團最後の記念日でもあり且工兵隊が交代後鐵嶺に移駐する模樣なので模擬及び爆發演習等も同隊作業場附近に於て大々的に實施の豫定であると尚記念日祝賀打合と同時に駐箚軍交替に付留送別及び記念品贈呈の事も協議されたと

父兄懇談會

奉天高等女學校長は新入學希望者父兄と打合せの爲め廿六日來遼の序を以て在學生父兄と教養上に付懇談すると

白塔だより

撫順炭坑附屬地で泉警部補に重傷を負はした頭目徐發興は當夜警部に盲貫銃創を受けて居たが内部出血のせいか廿一日午後五時頃死亡したので死體は支那官憲に引渡した▲徐頭目の部下は我警察で三名を逮捕し公安局でも二名取押さへたが殘黨の所在も搜査の手配宜しく近日逮捕の見込みであると▲滿洲に於ける煙草の種類は八百餘種と云ひ三百餘種と云ひ其の實際種類は正確ではないが某氏が或煙草屋に百種類を翌日迄と注文した處言下に引受けはしたが約束の翌日には持參せなかつたと▲處が工兵隊の某兵士は趣味か研究か何でも百數十種も異つた表紙を叮嚀に臺紙に貼つて居るとのこと

鞍山

拳銃を弄び妻を射つ

笑へぬナンセンス、劉二堡の農夫王某は護身用のため買ひ入れた銃拳を妻にみせびらかすため妻を前においていぢつてゐる時誤つてひきがねを引いて妻の腹部から背中へ風穴をあけてしまひ、大狼狽して鞍山病院へ擔ぎ込みその風穴をふさいで貰つた。二十日の話

商業調査指導講演會

鞍山における商業豫備調査の準備は着々進捗してゐるて二十四日商工課の江間係員來鞍し午後二時より實業會堂に於て講習會を開き各商店主にその方法を指導することになつてゐる、尚その後引き續いて販元理事は上海市況に就て一場の報告をなすと

自働電話の利用激減

鞍山市内には現在驛前及北二條、赤城町の三所に自働電話があるが一番利用されてゐるのは北二條のもので、それは八封溝やその他の隣接部落の支那人が市内又は遼陽に盛んに利用するためで昨年は銀の慘落の影響で激減してゐる左は昨年中の利用數である

	料金	對話地	度數
驛前	八〇、〇〇	市内	一、五六二
北二條	一三四、八五	遼陽	九九六
赤城町	三四、四〇	海城	三三
臨時設	五、〇〇		
合計	二五四、一〇		二、五九三

八相

華道を汚すもの
大連　一　師範

◇華道學院のことについて再度質問されましたが、多くの社中を支配する支部長は、傷ついた豬が邊り構はず暴れるやうな行爲にお答へするやうなことは出來かねると思ひますので、私より簡單にお答へ申します

◇四日の質問のやうなことは本流に限り絶對にありません、贈り物も受けるもお互の濟い感情の發露、散歩くうちには食事時に誘ふこともありませうが、饗應は有難迷惑、酒食は以ての外です

◇活花材料のお求めは自由、本流に限り質問のやうなみだらな教授法は絶對にありません、盗みに會ふは盗まれる方に隙があるからではありませんか、體面保持のために寄附を強要するなど不見識な師範は當流にはありません、格式昇進は師範が認めての上です

◇本流はひたすら古きを尊び華道は素より人格の向上に專心努めてゐます、たゞへ一日でも風流の道を學んだものは、いま少し自重して、自己の感情問題から本流全體を傷つけるやうなことはすべきではない筈です、師は充分吟味して選ばればなりませんが、師もまた弟子はよく選ばればなりません、單なる個人的の感情をもつて、全體を傷けるやうな人のあることは、お家元は素より多くの師範の迷惑至極とするところです

投書歡迎　中傷を目的とするものは採らず　新聞行數五十行以内のこと。

六人を想ふ
千限次郎

哈爾濱を訪ふ人の殆んど全部が參拜する六烈士の碑、人口に膾炙する沖、横川、然も其碑をみて何であるかを知らず、沖、横川を口にして其誰であるかを知らない人の多いのに驚く。六烈士。逝いて二十七星霜、其何者であるかを知らぬ人の出て來る事は無理もない。然し無理もないとして人を忘れる事の出來ない人及び事實。

世は今やエロ、グロの全盛時代、眞面目に「日本は何處へ行く」を思はせるの秋、筆者は禿筆を呵して、六烈士の壯烈なりし事實を傳へ、カクテイルに代ゆるに溢い玉露をもつてせんとするものである。

明治三十七年二月八日の深夜、東鄕大將の率ゆる我が聯合艦隊所屬の驅逐艦隊が、渤海の怒濤、風雪を冒して、老鐵山下に忍び寄り突如マリア祭の歡樂に醉ふ旅順港沿中の露國艦隊を强襲したのを切つ掛に、日露戰爭の幕は切つて落され、國を賭しての大戰爭として國民の血は湧き肉は躍つた。

其頃、北京では、日露の風雲急を告げ、滿蒙の平野に兩國が干戈を交へる事の避け難く、然もその機運は目睫の間に迫つて居ると豫斷した我内田駐支公使、青木公使館附武官の手に依つて、戰爭中、深く滿蒙各地に潛入し、あらゆる手段に依つて、露軍の後方を攪亂し、その行動を牽制する目的の下に、密かに京津間に在留する青年中に、適任者を物色して、特別任務班の編成が急がれつゝあつたが開戰後、間もなくその編成を終り同時に班員の宣誓式が、日本公使館の武官室で、人目を避けてしめやかに取り行はれた。

列席した班員は、いづれも命を擲つて、皇國の爲め特別任務に就かんとする、報國の赤心、火の如き青年達四十餘名であつて、之に特別任務班編成の計畫者である内田公使、青木大佐、其他、之と直接の關係をもつ人々を加へると、故意か將又偶然か?其數四十七名、赤穗の浪士が、亡君淺野長矩の仇を打たんがため、命を捨てゝ起つた元祿快擧の人數に等しく、忠臣！義士集まる者の血は躍つた。

內田公使、青木大佐は、交々起つて、生還を期すべくもあらぬ此の重大任務を、君國の爲めとは云ひながら、笑つて遂行を誓ふ健氣な班員に對し、熱涙にむせびつゝ懇篤なる訓示を與へ、一同宣誓を終つた後、各自この世に殘す唯一の遺品として、頭髮と爪とを剪つて、青木大佐の手に納め、茲に悲壯なる式を終つた。

かくて特別任務班は、六人を一班とする七個班に區分され、各班にそれぞれ各樣の任務が與へられ青木大佐の指示に從つて、何時なりとも出動し得る樣、準備する事を命ぜられた。

間牒として敵地に活躍する爲めの肉身や親友に、よそながらに訣別の辭を送つたのみで、還來、臨然として其姿を北京から搔き消して仕舞つた。

◇

横川省三、沖禎介、松崎保一、中山直熊、脇光三、田村一三の六名は、北京を出發して内蒙古を縱へ、遠く敵の後方に出て、東淸鐵道嫩江の鐵橋を爆破し、鐵道線路を破壞して、露國增援軍の南下を阻止し、隨所に電信線を切斷して露軍相互の連絡を妨げ、南滿に於けるその行動を牽制すべき任務を授けられ「皇國の爲め、屍を馬革に裹むの秋來れり」と、勇躍腕を撫つて、出發命令の出るのを、一日千秋の思ひで待つて居たが、やがて六名は胡服辮髮して、容を支那人、蒙古人に變へ、雜役及通譯として支那人三名、蒙古人一名を随へ、行李、天幕、爆破材料等を駄馬に積み、全員騎馬で蒙古に出入する隊商を裝ひ、特別任務班の第一隊として、明治卅七年二月二十一日の夜、或者は得勝門より、或者は東直門より、道なかへて人目を忍び、街に爆竹の音に賑はふ年越の北京の街を忍び出て城北一里の地點に集合、此處で、これも東淸鐵道嫩江鐵橋爆破の重任を帶びて出發する、伊藤柳次郎以下六名の、特別任務班と合し、駄馬十數頭を率いた、二十名に近い蒙古隊商の行列は、長蛇の樣に、北へ北へとうねつて行く。

凍つた野道を行く馬蹄の音の憂々たる間を、誰のすさびか

「風蕭々兮易水寒、壯士一去兮不復返」

易水の詩が、杜切れ杜切れに聞へて來る。

順義、密雲、古北口、承德と、泊を重ねて一行は二十八日の夕方蒙古喀喇沁王府に到着して、そこに二、三日滯在する事となつた。

けふの放送　支那語初等科
滿鐵學務課　秩父固太郎

第三十課

(一) 1 雞(鷄)　2 小雞子　3 公雞　4 母雞　5 下蛋　6 雞蛋　7 樣子　8 圓的
(二) 1 打開雞子兒　2 打幾個　3 打一個　4 壞了　5 不要了　6 扔了
(三) 1 你聽聽　2 聲音　3 鳥兒　4 叫喚　5 好聽　6 不好聽

(新字) 雞。(鷄。) 公。蛋。圓。壞。扔。聲。音。鳥。喚。

譯文
(一) 1 にはとり　2 雛(同)　3 雄鳥　4 雌鳥　5 卵を生む　6 玉子　7 樣形　8 圓い
(二) 1 玉子を割る　2 幾つ割るか　3 一つ割る　4 腐つた(損じた、破損した)　5 入らぬ　6 棄てる
(三) 1 お聞きなさい　2 聲又は音　3 鳥　4 啼く(叫ぶ)　5 音聲が好い　6 音聲が惡い

道衡詩話

北平廠甸　爲每年正月遊人最繁盛之市場　蓋舊歷正月逐日漸暖　仕女於此良辰　溷言出遊　亦及時行樂之一也　舊籍載有竹枝詞十二首　爰錄之　以爲研究風俗之材料
學生放學放風箏　觀是仁威不著名
哦哆蜈蚣聲不響　廠橋今日換蒲綿
哦哆蜈蚣皆風箏(紙鳶)名
火神廟接呂祖祠　購買新書細去選
價比坊中平日貴　兩人笑向說便宜
仙境蓬萊琉璃坊　六壬相法說荒唐
殷々豬問昭年運　柄鑿新沾昨夜霜

夜景大連
瀨野皓太

第二話 (七)

社員倶樂部二階各室を一杯に飾りつけられた滿洲美術協會展覽會場だ。何さま日頃はそれ〴〵が奇麗な象牙の塔に收まつて、精進は推いても他派排擠に營日のない團體だが、今年はどうした風の吹き廻しか大同團結、名前も滿洲美術協會とはいかめしい。

この旗幟の下に參加した團體を數へ上げると、道村道太の統率する金扇畫會、節毛節太郎の洋畫研究會、その他鉛筆社、創生畫會等々、無慮六七團體だ。

而もこの至難の團結を完成させたについては日頃から滿洲畫壇革成を叫んでゐる某有力新聞社の骨折りもあるが、それは表面的な事實であつて實際は道村道太氏の潜行式努力によるのだと言ふ話なのだ。

一月某日、とも角も平穩に、この意義ある展覽會が公開されたのだ。

さしづめ、日頃から美人は社員倶樂部食堂から、とか何とか言ふ標語もどきに美人女給を揃へた二階の食堂だが、こいつが休憩室になるのも當然の事だ。

襲の内、仕事をさぼつたチーちやんと、この前の晩チーちやんの出かけたるすに行つてまだその後會つてゐない牛田牛三が、つゝましく、たとへば若い會社員と、そして同室のタイピストかなどの樣に、目だゝない卓子で紅茶を啜つてゐるのだ。

「チーちやん、今度つて今度は、道村道太をやつゝけてやらうと思つてるんだ」

「あんな奴、だけどそんな事しちや反つてあんたが笑はれはしなくて」

「どうしてさ。第一、今日の展覽會にだつてきやつ相當のさぼつてんだからな、今日、節毛節太郎に會つたんだが、とても憤慨してるんだぜ」

「だつて、節毛さんてなあ、もと金扇畫會を切り廻してたんじやない？」

「僕はずつと前から節毛とは、交際つてんだが、あいつの繪は無論僕だつて大したもんとは思つてやしないさ。繪なんてものは只器用に奇麗に繪の具をこするだけつてなんだけなら好いけど、どうもそんなもんぢやないと思ふんだ。だけど去年なざ、先生隨分鼻息が荒くて來年の畫壇は道村先生と自分で押へつちまふなんて言つてゐたんだよ。所が何時のまにか仲間割れだ。道村は節毛を追んだした樣に言つてるが、節毛節太郎の惡才にして尚道村の臭みが堪えられなかつたんだよ」

「だつて、今日になつてみりや、金扇畫會、莫迦に堂々と威ばつてるじやないの」

「だからしやくに觸るんだ。ねえチーちやん今日の陳列など見ると判るが、洋畫研究會同人たちの慘めな待遇を見ると好いよ。あんな暗い端つぽに並べられてさ。それに聞いて見りや、實際藝術家にあるまじい仕打をしてんだ」

「一體、どんなこと」

「こいつは節毛節太郎だけじやなく、他の委員達も言つてんだから嘘じやあるまいが、一週間ほど前に街中の額縁屋からめぼしい縁は皆買ひ上げたんだつてさ。そいで他の畫會の連中にや、要るだけ分けたんださうだが……ふん道村の畜生め、節毛の會の者にや、俺は知られえよつてな顔をしてたんだと言ふ話だ」

「ひどい奴」

「も一つあるんだ。てのは、今日も見た樣に赤札を貼つてたのは、金扇畫會の分だけじやないか。あいつは君、サクラだよ。誰があんな繪を買ふ奴がゐるもんか」

「だつて、牛田さん、おかしいわ。あの人、そんな事出來るほどお金はないんだわ。あたし知つてるけど」

「資金は、ある高利貸から出てんのさ。そいつの息子か何かゞ、道村の會ぢやピカ一つて宣傳だからな。人の褌で貯めたお金なんだから貰ひ途さしては上々だが……。それに例の振旅古太郎つてのが臨に廻つちや、うまい事をしてるんださうだ。ふん、滿洲美術協會なんて馬にでも喰はれつちまへだ」

「しかし牛田さん。その話少し穿ちすぎてるようだわ。道村道太つて男、こないだの晩、會つた時なんざ、噂に似ない觀馬な男の樣だつたじやないの」

「ふん、あいつは女にやだらしがないのさ。よく有るぢやないか繪描きつてな、あいつだよ」

「そりや、チーちやんも憤慨しちやふなあ」

「どれ、もう一廻りみて歩いて來ようや。金扇畫會なあ別としても他のにや仲々好いのがあるつて話なんだから」

會場の入口には、白い花の徽章をつけた道村道太が晴れやかに控へてゐる。

「道村先生、こないだは失禮。ほんもの丶牛田さん紹介してあげてよ」

うむとも言はせずチーちやんは掴まへちまつたのだ。

第二篇 教育美談 其百廿五 有田音松

血統尊重の日本民族

神武以來の物部氏は武夫

伊藤彦造畫

…佛敎を信奉したのが蘇我氏である。

又我國は神國なりとて排佛したのが物部氏である。遂に蘇我、物部の葛藤となり、物部氏は三世にして遂に蘇我氏に滅されたのである。

然るに、モノノベはモノノフで神武天皇大和平定當時から武臣として皇室守護の重任に當り、進んで各地の國造として赴任し、血統が擴つて居たのである。

物部氏の最も榮えたのは畿内及び東國地方である。故に平安朝中期以後、輩出せる武士が東國に勃興して一番活動し難局に處して居るのである。平氏も源氏も、北條、新田、足利氏も、織田、豐臣、徳川氏も皆此の地方から崛起したのである。

武門政治を開いた頼朝、又北條時政、義時等を中心とする伊豆武士を出した伊豆國の國造家は物部氏である。

次に信長、秀吉を生んだ尾張愛知部には物部郷も物部神社もある…

武神物部氏の血を享けた英傑……

源頼朝　豐臣秀吉　織田信長　徳川家康

如何して現れるか 肺病ろくまく全快談

有田ドラッグ商會主 有田音松

我が商會が天下の各新聞に發表した全快者は數千人に達して居るのである。其の全快者の殆どは初期の人でなく、皆病院や醫師に掛つて種々な治療を受けたが良くならず、行詰つて我が商會の藥を服まれ全快されたといふ全快談や、又病院に入院中の人や醫師の治療を受けつゝある人が、醫藥と共に我が商會の藥を併用して全快したといふ全快談が大部分を占めて居るのである。

現に、住所、姓名を明かにして、寫眞まで入れて發表されてあるのだから、何人が調査しても判明するのである。

然も我が商會の發表する全快談に虚僞の點あらば官廳も許さず、社會も亦認めない筈である。

新聞に發表された數千の全快者は多くの全快者中の一少部分に過ぎないので、同病に惱む人々を一人でも多く全快の幸福に導かんと、自發的に公表を申込まれた誠の現れなのである。然もそれ等世の同病者に慶を分たんとする特志の向ある節は

第一 專賣所から其の全快者を報告して來るのである。本店は、それに對し專賣所よりの親族縁故の間柄にあらざる眞實の全快者なる事、倘自己の事の宣誓書を差出さしめ、それを受領すること。

第二 本店は全快者御本人に直接書留郵便を以て全快の徑路につき詳細報知方を照會し、事實なる確答書を得るのである。

第三 專賣所や全快者御本人より全快の誓證あるも倘之を輕信せず、愼重審査し、醫師の診斷の結果全快者と決定せられた方々のみを、新聞に依つて天下に公表する次第で、毫末も疑ふ餘地のない立派な全快者なのである。

此確實なる全快者を誰憚らず、かく堂々天下に發表し得るのは、畢竟我が商會の藥劑が非常に有効で、肺病ろくまく炎の最良の撲滅藥であることを確證に物語つてゐるのである。

現代醫界で持て餘して居る難病が何故に全快するかと云ふと、現代の醫界は西洋化學藥のみである。然るに我商會の藥劑は、西洋化學藥の粹と、東洋醫學天然藥の粹とを採り、多年研究配劑された他の追從を許さない合理的良藥なるを以て、かくも確實なる多數の全快者が續出されるのである。

肺病治し易し

私の全快徑路

萬病を征服する大便療法

百壽を保つ南山仙

有田音松

現代西洋醫學の化學療法は、局部療法で專ら對症投藥を主として行はれて居るのであるが、人體に大切な、根本たる大便療法を顧みざる憾がある。

局部療法のみで大便療法を顧みないのは、一を知つて二を知らざる、不自然極まる片輪療法である。何病氣に罹つても先づ大便の調節を第一に圖らねばならぬ。然るに、注射や局部療法のみに囚はれて、大便の調節を無視すれば…

萬病の因 大便の不調和

萬病を征服 大砲丸と快便は

不老長壽と南山仙

大便の檢査法

若返 長壽 南山仙

十日分 一圓四十錢　廿日分 二圓八十錢　五十日分 六圓

他の藥店に販賣を許さず 全國各地及び海外に設置せる有田ドラッグにて御取扱あれ

肺病を征服

萬策盡きて 最後の手段が 見事的中

國定森榮

絶望から光明へ

岡山 全快者 國定森榮

今は元氣で通學 全快の喜び

島根 全快者 高田増市

理想的滋養強壯劑

服むだけ血となり肉となる

有田血液素

北海 全快者 松田門一

出世秀吉

…る機を得、汝の面貌に似たり、必ず敏ならんと揶揄はれながら仕侍するとなつたのが、抑も出世の糸口である。三河萬歲の才藝富時、地理を諳んじて居た事が用兵上非常なる有利となり、到る所で敵を惱まし、信長の勢威を高め非凡なる器量を遺憾なく發揮して秀吉式に其時々の境遇に善處し、往くとして可ならざるなく、信長の信任を重ね、徐々に地歩を固めて遂に信長の凶變後、擾動天下を壓し、位人臣を極むるに至つたのである。是れ出世秀吉の美談である。

くろまく 奇蹟的全快 炎

淋病小便療法

すぐ痛みも去りウミも止る

我が有田ドラッグは淋病藥に依て發展し全國及海外に六百餘のチエーン・ストーアの專賣所を有し、今日ではその名聲遠く歐米にまで轟くに至つた。それは畢竟、有田ドラッグの淋病藥を服めば、淋病が的確に全治するからである。淋病を打捨て置かば種々の餘病を起し、取返しの付かないことになる。遂に移せば子宮内膜炎となり、不姙症となり、ヒステリーとなつて、一家破滅の慘事を來さね…

…して、梅毒藥主藥は驅梅内服藥として、醫藥學上最有効と確定…等にて選擇配劑せられつゝあり、向…

帝國醫科 大學病院　歐米醫科 大學病院　內務省衛生試驗所の封緘せる優良藥を配劑せる事を保證す。若し前述の證言に違へる事を發見せる時は分析料百圓進呈す。

講合藥 りん病藥 ばい毒藥

定價 りん病藥 八日分 八圓 十六日分 四圓…　ばい毒藥 八日分 四圓…

商會の淋病藥主藥は治淋内服藥と…

我が有田ドラッグは淋病藥に依て發展した我國唯一の歷史ある藥舗である。常に世界の醫學界に率先して研究の結果あらゆる新良藥を蒐集して製劑せるを以て、すみやかに痛みが去り、膿も止る。コップに小便を採つて見れば、服藥翌日より藥効に依つて「淋菌」淋糸が目に見えて減ずる。之が何よりの證據である。「淋病の方は先づ有田ドラッグへ」この標語こそ淋病全快への近道である。

あらゆる治療法を講ずるも効なき患者は最後の手段として左記有田ドラッグ專賣所へ御來談あれ

有田音松鑑製

講合藥 肺病ろくまく

有田コール 八日分 十五圓 十六日分 八…
特製治肺劑 八日分 十五圓 十六日分 十九圓
別製治肺劑 八日分 二十五圓 十六日分 二十八圓

本劑を服用すれば呼吸苦しさを和らげ、咳を鎭め、熱を去り、食慾を進め、盗汗を防ぎ、腦を靜めて安眠せしめ、目に見えて快方に向はしむ。殊に別製劑に特製の治肺劑には今回新に一キログラム二千五百圓の最有効の高貴藥が配劑され全快を一日も早める様にと苦心研究されたる良劑にして、その効能大なり。尚何れも醫藥との併用差支なし

左記所在地の有田ドラッグ專賣所にて必ずお買取あれ

權威ある有田ドラッグ專賣所

◉滿洲

大連但馬町角　旅順敦賀町　營口永世街　鞍山赤城町　遼陽東洋街　奉天紅梅町　撫順東六条　鉄嶺敷島町　開原新市街　四平街　哈爾賓傳家甸　安東県市場通

◉朝鮮

京城 郵便本局前　黄金町　練兵町

平壤局前　釜山弁天町　仁川宮町二　大田栄町一　群山東栄町　全州高砂町　光州本町　木浦栄町　大邱弓町　馬山京町三　麗水港　浦項本町　裡里二浦本町　鎭南浦碑石里　海州南本町　新義州櫻町　元山本町三　咸興本町二　羅南生駒町

有田音松鑑製 責任有効藥

慢性胃腸病 講合藥 五圓
心臟病 講合藥 四圓
腦病 講合藥 五圓
ぜんそく 講合藥 五圓

御買取の際左の文字なき物はニセ物なり

紛はしき ニセ藥 を賣る不正者あり 藥箱並に藥瓶に

本舗 大阪内本町二
發賣元 大阪心齋橋南詰 東京日本橋通三
『有田ドラッグ』
『有田音松鑑製』

必ずこの文字あるものを御買取あれ

その他病後産後の一般貧血衰弱者、運動不足、天性の虚弱者、肺病、肋膜、心臟病、腦病、喘息、神經痛、レウマチス、中風等の貧血者には缺く可からざる補血滋養の血液藥である。何有田血液素は補血劑として有効なる主成分 Heamoglobin を如何に多量に含んでゐるかについては大阪の内務省衛生試驗所分析表に依つて知ることが出來る。

岡部監督の光榮

【寫眞】は御軀をやゝ前にかゞめられてゐるのがスエーデン皇太子殿下、その手前がイングレー女王殿下、左から二人目が岡部平太氏

日本人高級船員の月俸 政記公司が二割引下
銀安と不況を乘り切るために 三月一日から斷行

さらぬだに不況をかこつ海運界に支那汽船會社の最大を誇る大連市監部通りの政記公司では銀安が祟つて四苦八苦の有樣で、はたの見る目も哀れであるが其煽りを喰つた同公司勤務中の日本人高級船員約九十餘名は會社側の苛酷な取扱に不平の聲を漏らせてゐる、卽ち同社では銀安と不況を乘切るべく日本人船員の金建定による月俸の二割減を三月一日より斷行せんとするものであるがこの不意打的な會社側の態度は二月初め開かれた重役會議により決定を見たもので、このほど各船舶日本人乘組船員に通達を見た船員側としてはこの不人情な仕打ちを何處に訴へる方法もなく泣き寢入の形である、元來日本人船員に對しては昨年六月月俸の手當二割を何等豫告もなく引下げて當時も種々問題になつたものであるが、僅か一ケ年足らずの間に四割を差引かれる事になり苦痛の極みであると云ふのである

減俸に次ぐに整理
淘汰された邦人船員百名突破

政記公司の日本人乘組船員月俸二割減問題は時節柄疲弊し切つた海運界に更に異常なるセンセイショナルな問題として各方面より注目されてゐるところであるが、政記公司に限らず當地への情報による營口における船主組合では金拂ひの日本人船員に對し約二割を增加しこれを銀拂ひにする事に決議し、既に實行しつゝあり、これによつて從來金二百圓級の船長は金に換算して百四十圓に滿たぬ始末であるが政記公司も減俸を斷行したものであるが更に減俸に次ぐに高級日本人船員の馘首百名を突破しこれに代るに支那人船員を補充しつゝあるが同公司の財政狀態では燃料炭の如きも秦皇島、青島天津邊より格安のものを仕入れざるを得ず、今期の缺損額は莫大なものに上るといはれてゐる

馘れるよりはと泣き寢入り
支那船會社とて手應へ無い

不幸にして政記公司の犠牲になつた一老高級船員は憤慨しつゝ語る

何といつても相手が支那の船會社なのですから手應へがないので困りますよ、退職金は呉れるとは云つてゐましたがこちらの思つてゐる通りにはゆきませんでした、日本のやうに海員組合があるわけでなく全く船主の意見一つでどうにもならなければならぬのですから弱つてしまひます、減俸を言渡されてもこの際失職する事は大きな痛手なんですからどうしても泣寢入りをするより仕方がないのです

有罪とするには確認證據が無い
山梨大將無罪の理由

【東京二十三日發電通】山梨大將に對する無罪の判決理由の大要左の如し（速記）

本件公訴の事實につき案ずるに被告人山梨半造は被告人肥田理吉が被告人川崎德之助より朝鮮釜山に株式組織により米豆取引所設置の許可を得る事につきその盡力方の依賴を受け半造の私邸を訪ひ同人に對し德之助の人物資産信用狀態を推奬しこれを紹介したる點、半造が右私邸において德之助を引見し次で翌日頃前示被告人德之助を訪問し其翌日頃理吉より德之助が政治上の資金として金五萬圓を提供すべき旨を示し之を諾し該金圓の授受の日時を指示し同日頃前記私邸應接室において理吉の同伴せる德之助より金五萬圓を受取りたる點はいづれも前記相被告人等の當法廷においての供述したる如きものなれども理吉が半造に對し德之助の人物資産信用狀態等を推奬しこれを紹介したる際附加して德之助は取引所設置を熱望したるにつきこれが出願の上は政治上の資金として五萬圓を提供すべき旨申傳へたる際該金圓は右請託の謝禮として提供せらるべきものなる旨を受けたりとの點については理吉に對する強制處分並に豫審における審問調書中にこれと符合する供述記載あり、又當公判調書中の被告長榮、證人依光義秋の各供述記載、被告長榮、證人畑宮新次、淺谷長輔、肥田琢司に對する各豫審訊問調書中の各供述記載によれば理吉が右各人に對し釜山取引所設置出願については同被告人より明示し若くは暗示したるにつきこれが諒解を受けたる旨言明したることこれを認め得べしと雖もこれと理吉と半造に對する當法廷における審問結果とを彼此對照して考察する時は被告理吉の右の如き言明は到底信を置き難くその他これを確認するに足る證據なし又被告人半造がその金圓受領の際この事情を知りたるや否やの點は、當時朝鮮總督府においてはまだ取引所に對する方針定まらざりしため右出願に關する從來の情弊を排斥するため右方針確立に至るまでこれが受理をなさざることゝ定め右鈴木久五郎等の出願其の他の出願書等は全部昭和三年七月中これを返戻したることゝ及右金圓受領當時未だ前記方針確定しておらざりしことも同被告の當法廷における供述並に豫審における證人今村武志、兒島高信に對する審問調書中の各供述記載によつて明瞭にして同被告人は被告人理吉が右の如き利權策動の行動に出ることを甚だしく嫌忌し同被告人に對しその實兄肥田琢司を介し又は直接その行動を戒飭したることある事亦前示當法廷における證人肥田琢司、依光好秋の各供述記載及び被告人理吉に對する京城地方法院における豫審における前掲各證人の供述記載等を綜合してこれを推斷し得べきを以つて被告人半造は右金圓受領當時前示の如き報酬の意味において提供せられたる事は之を察知し得べき相當の事由ありしものと認むるを得ず、しかもその他これを確認すべき證據なく結局被告人半造の檢事公訴事實については之を認むべき證明なきを以つて刑事訴訟法第三百六十二條により被告人半造に對し無罪の言渡しをなすべきものとす

兩内親王殿下 宮城にお還り

【東京二十三日發電通】去月九日天皇、皇后兩陛下と御一緒に葉山に御避寒引續き御滯在中なりし照宮、孝宮兩内親王殿下にはいよ／＼皇后陛下御分娩期も近きに拜されるので、雪模樣の二十三日午後一時半葉山御用邸御出門、午後二時四十分東京驛御着車、御久し振に宮城に御還り遊ばされた

沖繩列島から臺灣にかけ 海軍が大々的航空演習

【東京廿三日發電通】海軍では五月上旬前後四日間にわたり沖繩列島から臺灣にかけ頗る廣範圍にて霞ケ浦、横須賀、佐世保、大村、館山の全海軍航空隊より八十機を動員して大規模な訓練飛行を實施することゝなり目下それ／＼準備中であるが、平時に於てかゝる大規模の飛行訓練は前例なきところにて畢竟航空兵力の統一充實を圖る一方全航空隊の常時的統一訓練を期するもので、黒潮躍る洋上に八十臺の海軍機が皐月の空を縱横に活躍闘舞する光景は空前の壯觀を呈すべく非常に結果を期待されてゐる

遊興稅の減額陳情 五花街代表が

二十三日午後一時大連市役所に田中市長を訪問した市内五花街の組合長並に代表者は更に同七時市豫算委員會の休憩時間に各豫算委員に會見を申込み議長室において市長に陳情したと同樣、遊興稅の減額並に賦課査定の協調について縷々陳情する處あつた

大連市に於る陸軍記念日

三月十日の陸軍記念日が近まつたので二十三日午前十時から大連市役所會議室に市役所、民政署、在郷軍人聯合分會、中等校、小學校の各代表者が集り恒例に依る當日の祝賀方法に就いて協議會を開催した、處が本年は柳樹屯駐屯隊が遼陽移駐のため留守になつたので模擬戰を取り止めアッサリ擧行しやうと云ふ事になり、先づ當日午前十一時から市役所主催となり市社會館で祝賀會を開き、同時に各中學校、小學校生徒、青年訓練所生在郷軍人聯合分會員は中央公園忠靈塔に參拜、夜は七時から關東軍參謀長三宅少將を聘し常盤小學校で記念講演を爲し活動寫眞を上映社會館と常盤小學校の二ケ所に軍事裝具、ならびに新兵器を陳列して一般の觀覽に供し軍事思想の向上に努める事を申合せ正午閉會した

佐、青島電信復舊

この五日以來不通となつた佐世保青島間の海底電信線は二十一日ケーブル船南洋丸（三四〇五噸）により改修工事を終り同日午後八時全通し平常に復したと

スケート歐洲遠征 斷想記
ストックホルムにて 岡部平太

○…水の都北歐のベニス……ストックホルムの街も毎日の雪で陽の脚は見られない。ツンベルグは昨日（二月三日）オスローからやつて來てわれ／＼と同じこのホテルに泊つて居る、オランダの選手五名も同じホテルに居る、ツンベルグは恐ろ無愛想な男だと聞いてゐたがブッキラボーのなかなかよい男である、ノルーエーも明日やつて來る

○…リンクでは各國偵察戰で戰前の氣分いよ／＼濃厚になつて來た、歐洲選手權試合は現行の規定では歐洲各國の選手にのみ戰鬪が限られてゐるのでわれ／＼の正式な出場を許すか許さぬかについて何回も會合してる樣だが結局番外としてやらせて貰ふことになるだらう、われ／＼は別に不滿はない同じ結果だから……

○…二十一、二日ヘルシングフォルスの世界選手權大會に頑張れば結局われ／＼日本人が歐洲選手權にやつて來たことは一般に可成り大きいセンセーションを捲き起してる樣である、わが選手も練習ではあまり見劣りもせぬがこれは試合になつて見ねばわからぬ、まあ大いに頑張つて見るつもりではある。

○…二、三日前練習場で非常に立派な紳士と淑女に紹介されたので平氣で話して居たらそれがスエーデン現皇太子グスタフ・アドルフ殿下と世界第一の美人と讚稱されて居るイングレー女王殿下であらせられることが話しの途中でわかつて恐縮した。ストックホルム！ストックホルム！

○…二十年前に三島、金栗君が戰ひ破れた戰場、そのスタンドの尖塔はわれ／＼が今戰はうとするリンクのすぐ前に壯麗な姿を見せて居る。ストックホルム！ストックホルム！

われ／＼滿洲の者には更に忘れ難く懷しい名として永久に記憶されることになるだらう。

シシリー島に大暴風雨

【パレルモ二十二日發電通】シシリー島全島は二十一日朝より二晝夜に亘る大旋風に襲はれ被害甚大で交通々信は殆ど遮斷され死者四名を出した、今回の如き旋風はシシリー島は未曾有のことで豪雨暴風は田畑花樹園を滅茶々々に荒廢させ數千の樹木を根こそぎにし同時に河川氾濫し堤防を決潰する等慘狀を極め、パレルモ市も廣場道路湖水と化し倒壞家屋多數に上つた、なほ各地方では地辷りが起つたと報ぜられ家畜の被害も多額に上る見込みである

遞信講習所 入所希望者 募集人員の倍

關東廳遞信講習所では過般來募集中であつた新入所生の應募受付を二十日に締切つたがA科、B科とも各四十名の募集に對し應募者約十二倍の九百五十三名に達し講習所當局を驚かせてゐる、その内容は

地名	A科	B科	計
大連	一七〇	三九六	五六六
奉天	六七	一六八	二三五
安東	二〇	七七	九七
長春	なし	五五	五五
合計	二五七	六九六	九五三

で、試驗期日は來る三月五日、六日の兩日、場所はA科大連、奉天安東の三箇所、B科大連、奉天、安東、長春の四箇所で施行される因にA科は中學卒業程度の資格B科は小學校卒業程度の

學力を

必要とする、何故斯く入所志願者が多いかと云へば右講習所は他の學校と異り卒業すれば必ず採用される自分保證があり就職受難の心配なきに基く結果である、尚同講習所では新學期より新設される高等科の新入所生も部内から募集してゐるが來る二十八日願書締切に對し之れまた既に大連で七名、奉天から四名計十一名の應募志願があり高等科は部内雇員中より募集するもので卒業と同時に判任官となるものである

富士大人氣！

新年號と二月號と續いて賣切れの大盛況を見せた富士は三月號又々凄い賣行！何處でも大評判である

次に來るもの
群小カフエを除け 大設備時代へ……
冬眠の夢の當業者に大刺戟 大阪から大連進出

時代の寵兒として尖端人の人氣を一身に背負ひ世の不況を尻目にかけて躍進！躍進！新投資から新天地へとうきみをやつして來たシャンデリアの世界こゝ大連のカフエー界は短期日のうちに華かな發展を遂げたものだが、素晴な設備と空虚な官能

◆…拙劣な サービスとエロチシズムの缺乏した一夜作りのカフエーには大衆の興味と趣向をつなぐことは出來ず、それに財界の不況も加はつてはかなくも昨今カフエー街は次の時代への隔たりを作つた、華やかなスタート振りだつた大連のカフエー街も太陽が西に沒するが如き果かなさで大衆の人氣からすつかり飽かれ、昨今どこのカフエーでも青息吐息の經營難を暴ち出した、群小カフエーが招く必然的な運命とは試みにクライマックスに達するであらう、

◆…歡樂の 夜の九時、十時頃のカフエー街を一めぐりして見れば、どこも客足はまばら、女給はチップ收入の減退を滾すこと、カフエーの末路を見るが如き靜寂な光景を呈してゐる、カフエー業者の新生命打開は當面の問題として一九三一年の前に投げ出された、然らば次に來るカフエーは何か？それは大設備時代の現出である、一夜造りやバラック建のカフエーでは大衆の趣向に適せないと知つた大連の某氏は目下大カフエーの經營を計畫し、準備を進めつゝありと云はれ、また大阪で四月一日から蓋開けをするカフエーが大連に

◆…支店を 設ける計畫まで樹てられてゐるといふニュースが冬眠の夢を續ける大連の群小カフエー業者には大きい刺戟を與へてゐる、大カフエーの計畫を持てゐる某氏は語る

大連のカフエーも現在のまゝでゆけば三年とは維持してゆけますまい、小規模な安價な設備、田舍育ちの女給任せでは現代人の刺戟を持續させてゆくことは出來ません、私の計畫したカフエーは投資の大部分を設備に投じ椅子、テーブル調度を高級にし女給なども露骨なエロを發散させて低級なイットで客を釣るなんどは鼻持ちならぬことですから相當教養ある者を使ふ考へです——尤も大連の女給はそれほどエロを滿喫させてはゐないが——兎も角高踏趣味に新しい境地を開拓しようと思ひます

また大連署の藤井保安主任は語る

◆…高級な 大カフエーの出來ることは群小カフエーの安價なものが自然消滅することにならうから結構なことだ、カフエーにも大設備時代が來てゐることは事實である

公明な裁判 山梨大將喜ぶ

【東京廿三日發電通】無罪の判決を受けた山梨大將は非常な喜色を湛へて左の如く語つた

いや有難う諸君の御同情で私のやつた事實が闡明され公明な裁判によりかういふ結果を得た事は眞に喜びに堪へません、私は斯かる事件によつて世間を騷がした事を深く御詫びする次第です。私の不明を慚入ります、かうした事に立至つたのは私が餘りに物を單純に輕率に考へたからだと思ひます、この點は頂門の一針として將來良く注意する積りでありますが元來私は最初から何等の疚しさを感じてゐなかつたもので結論として私の心持は判決と一致した譯です

山梨大將を檢事控訴

【東京二十三日發電通】二十三日午後二時より東京地方裁判所檢事局では小山總長以下山梨大將の犯狀について種々協議した結果、正式控訴の手續きをなすに決した、なほ他の被告全部に對しても附帶的檢事控訴の手續きを執つた

被告直に控訴

【東京廿三日發電通】山梨大將を除く外有罪の判決を受けた各被告はいづれも東京控訴院に控訴することゝなり缺席のまゝ判決を受けた肥田理吉は言渡後いの一番に控訴の手續を取つた

位階勳等返上の噂

【東京二十三日發電通】無罪の判決は受けたが社會を騷がせたことに責任を感じ山梨大將は、この際位階勳等一切を返上する決心であるとの噂があるが右につき同大將の辯護人細川、服部兩辯護士はソンナ事はあるまいと思ふと語つた

山梨大將神宮參拜

【東京二十三日發電通】二十三日小中裁判長より無罪の判決言渡しを受けた山梨大將は裁判所を出ると直に四ッ谷大番町の自邸に入り晝食を攝つてから衣服を改め齋戒沐浴の後午後一時自動車を驅つて明治神宮に參拜し感激の面持で社前に額づいたが目には白く涙さへ光つてゐた、大將はそれより鎌倉の別莊に歸つて行つた

尾間、谷野兩名に上告棄却の言渡

【東京二十三日發電通】朝鮮疑獄のトップを切つた忠清南道廳移轉に絡る尾間立顯、谷野格兩名に係る詐欺被告事件の上告公判は本日正午高等法院に開廷、牧永裁判長より檢事論告通り上告棄却の言渡しがあつた

船ボーイのチフス

去る二十一日大連から出帆若松へ向つた隆昌丸乘組ボーイ有山義夫（二〇）は大連碇泊中罹病大連醫院入院中のところ二十三日腸チフスと判明、大騷ぎとなつたが船が出たあとなので電報で「その船消毒賴む」旨警戒を發した

鮮人自殺を圖る

去る十九日旅順より來連當時市内東關街四〇番地東亞旅館止宿中の鮮人李俊澤（二〇）は廿三日午前九時半ごろ常より起床が遲いので同家のボーイが居室に赴いたところ催眠藥イラズを多量に嚥下苦悶してゐるので吃驚し直に附近の博愛病院に收容し應急手當を施したが生命危篤、遺書によると同人は去る十三日來連前旅順にても一度毒藥自殺を圖つたこともあり就職難を悲觀してであると

日比翁助氏

【東京廿三日發電通】元三越呉服店社長日比翁助氏は豫て風邪にて牛込區若松町の自邸で療養中の處肺炎を併發し二十二日午後二時二十分逝去した享年七十二歳

けふの放送

大連 JQAK 二月二十四日午後七時

▲ニユース
▲支那語講座（初等科第三十課） 滿鐵學務課秩父固太郎
▲ハーモニカ合奏（イ）メリーウイドウ（ロ）バルセロナ（ハ）キンザ（ニ）元祿花見踊り 綠ハーモニカバンド
▲漫談（生活の諸相） 白藤愛光
▲源氏節（小栗判官） 彈語り小野たか子
▲支那劇（瓊林宴） 連東倶樂部部員
▲ラヂオ體操 初心者練習熟練者運動
▲職業紹介事項
▲料理獻立
▲天氣豫報

東京 JOAK 二月二十四日六時二十五分

▲講演（在日三十年を顧りみて） スバルウイン
▲清元（鞍馬獅子） 淨瑠璃清元滿榮、同同梅香、同三助、三味線同梅葛、上調子同松清
▲晉澤（一）戀すてふ（二）我がもの（三）幾みよ 唄晉澤芝滿津 三味線同芝代
▲連續講談（花和尚魯智深第四席） 神田伯龍

虹と兜虫 （51）

龍膽寺雄作　一木弴畫

兜（九）

眠さ萌さ二人の女の子に見送られて、兜島の西の岬の尖端を離れた兜のヨットは、夜霧の中を漂ふあるかなしの微風に柔らかく帆を膨らまして、海峡の静かな波のうねりを音もなく滑つていくんでした。

花のにほひを含んだ夜風。

華やかに霧の中に融けた港街の灯り！

兜は逆風に巧に帆綱をあやつつて、海面へ千鳥に船を進め乍ら聲高らかに春の宵の詩を吟ずるんです。

水を渡りまた水を渡り
花を見また花を見る
春風江上のみち
思はず君が家に到る。

それにしても――一體彼は今頃一人でヨットなどあやつり乍ら何しにどこへ出かけるんでせう？

いや！

すでに述べた様に無論港の棧橋へ――

港の棧橋へ――何しに？

今夜棧橋から錨を抜いて出帆する風見

へられてゐるんです。

さうして、彼の口からは相變らず高らかな詩吟が――

江寺の僧を尋ねんと欲して
渡口孤帆發す
……
われ春潮の潤きを恐れず

どうやらでたらめです。

春三月の宵！

花の夜風を含んだ夜風。

華やかに霧の中に融けた港街の灯り。

ギ、ギ、ギ、ギ！

帆綱が軋むさ、ヨットはおもむろに舳の向きを變へて、霧の中に旋回する虹見岬の燈臺の白い光芒を右手に――やがて、棧橋の黒い鼻づらが、港街の明るい夜靄の中から墨繪の様に姿を現はすんでした。

錨を下した數々の荷船。

空にかしいだ起重機。

火花をまじえた煙突の煙。

海へ奔しる白い蒸汽――

ダアリ、ダアリ、ダアリ、暗い波が棧橋の横ッ腹を洗つて、兜のヨットは静かに帆綱をゆるめ、霧に濡つた三角帆をマストにたるませるさ、蒼の水鳥の様になめらかに波を滑つて、棧橋の腹にかしいでかかつたさある大きな貨物船の眞黒い船壁の陰へ、ピッタリさ吸ひつくんでした。

風見床鑛業株式會社所屬の鑛石輸送船第二黄金丸。

棧橋の上では機關車が湯氣を吹いて、一聯の貨物列車を黒く横たへ、筋骨逞しい人夫の一群が巧に起重機をあやつり乍ら、汽車から船へさ鑛石を移して居るんでした。

「オウライ！」

槓杆が動くさ白々さパイプから蒸氣が噴出し、ガラガラガラガラ鎖が繰上げられて、起重機は一さ塲の鑛石を宙に吊つたまま、巨人の腕の様にユルユルさ海の上に廻轉して、棧橋から船へさ動くんです。

「よウし！」

ザザツ、ザア！

鑛石はなだれの様に船へ。――

貝殻のこびりついた錆た船壁に手をつかへて、巧にヨットを陰に滑らして行つた兜は、やがて舳から海へたれた貨物船の巨大な錨の鎖に船をつなぐさ、猿の様に身軽に錨をよぢて、忽ちヒラリさ甲板の上に跳上がるんでした。

空に廻轉する起重機。

白く暗を消す湯氣。

暗がりから暗がりへさ甲板を縫つて、煙突の陰に隠れた兜の手には、しかさ短銃が握られて居るんでした。

新刊紹介

◆東京パック（三月號）漫畫、漫文例によつて例の如く輕快洒脱の好讀物滿載（價二十錢東京府巣鴨町宮下一六六三其社）

◆露西亞事情（一二三四號）ゲ・ペ・ウの正體を暴露したドンペーゼ露旅錄（中）を收む（價二十錢東京市丸の内ビル八九一區露西亞通信社）

◆神道の友（三月號）價二十錢東京牛込區天神町三五[illegible]人社

◆島根評論（二月號）價三十五錢東京市小石川區大原町一四其社

◆ツーリスト（二月號）價五十錢東京市麹町區丸の内一丁目一ジャパン・ツーリスト・ビウロウ發行

◆警察（二月號）「着任の辭」塚本長官「憲政の歴史的考察」江木翼「風俗出版物の取締に就て」灘又次郎「新聞漫語」Ｇ・Ｆ生其他（價二十錢關東廳警務局内南滿洲警察協會）

◆雄辯（三月號）永井柳太郎の「新興支那を觀る」鶴見祐輔の「熱血バイロンを想ふ」福永渙の「逝けるジョッフル元帥さマルヌの大會戰」等讀みごたへのある好讀物「早春譜」吉田絃二郎、三木露風、吉江喬松「豪快宛仁侠兒を語る」で内田、井上、大麻、松岡の諸氏を俎上に上せ「運命開拓志望決定の鍵」の五篇「卓上演説挨拶範例」六篇、其他「ヘーグ賠償會議の大討論」清澤冽「息づまる機會の接戰」筑紫次郎の興味津々たる讀物其他小説、中間讀物滿載（價五十錢東京講談社）

◆愛誦（三月號）詩歌雑誌價四十錢東京市小石川區江戸川町一八交蘭社

◆少女畫報（三月號）美しい卷頭のグラフィック、オフセット繪物語の「螢の光物語」「最新少女科學畫報」「魂の教科書」米谷まさゑ「二つの虹」吉田絃二郎「月光の曲」久山初子「波に泛ぐ薔薇」加藤まさを「ボカンボカン物語」サトウハチロー其他連載長篇小説は愈々佳境に入る、特別大附錄として美しいお雛様用の金屏風一枚を添ふ（價五十錢東京市京橋區疊町一番地東京社）

◆露亞月報（二月號）蘇聯邦の國際的地位、哈爾濱小賣商の危期蘇聯邦五ケ年計畫に就て、蒙古の家畜輸出、哈爾濱商況、其他各種の統計、附錄さして「中華民國輸入税率表」譯文を添ふ（價五十錢哈爾濱道裡東經緯街四號哈爾濱商品陳列館）

◆大阪パック（二月十五日號）三色版刷の奇抜な政界、世相漫畫に輕快な讀物全誌面に滿載（價二十錢大阪市東區横堀二丁目一六其社）

◆婦人新報（二月號）價二十錢東京市大久保百人町三六〇日本基督教婦人矯風會本部其社

◆ばんだれ（第一一三號）宗教雑誌名古屋市東區富士塚町三丁目七其社

◆電氣之友（七四九號）價三十五錢東京市京橋區新[illegible]際電友ビル内其社